

第七十六回帝國議會
衆議院

昭和十六年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外一件
委員會會議錄(速記)第十六回

會議

昭和十六年二月十八日(火曜日)午前十時十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 松田 正一君

理事宇賀四郎君 理事樋口善右衛門君

小野 謙一君

世耕 弘一君

星 一君

中野 寅吉君

出席政府委員左ノ如シ

外務次官

外務省南洋局長

大藏省主稅局長

大藏書記官

大藏事務官

海軍主計中將

海軍少將

陸軍少將

陸軍主計大佐

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

昭和十二年法律第八十四號中改正法律案

(支那事變ニ關スル臨時軍事費支辨ノ爲公債發行ニ關スル件)(政府提出)

臨時陸軍材料資金特別會計法中改正法律案(政府提出)

昭和十五年法律第六十九號中改正法律案(支那事變ニ關スル一時賜金トシテ交付スル爲公債發行ニ關スル件)(政府提出)

昭和十六年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案(政府提出)

○松田委員長 昨日ニ引續キマシテ開會致シマス、昨日ノ質問ノ續キガアリマスカラ、發言ヲ許シマス——朴君

○朴委員 陸軍ノ政府委員ハマダ來テ居ナイト思フノデアリマスカ、其ノ前ニ海軍ニ御尋ネシタイ、朝鮮ニ於ケル志願兵制度ヲ海軍ノ方モ適用スルカドウカト云フコトヲ御尋ネシタイト思フノデアリマスカ、朝鮮ノ志願兵ハ海軍モ採ツテモ差支ナイト思フノデアリマスカ、海軍當局ハ朝鮮ノ志願兵制度ヲ海軍ニ適用スルカドウカ、ソレヲ承リタイト思フノデアリマスカ

○岡政府委員 朝鮮ニ籍ノアル人ヲ内地人ト同様ニ取扱フコトハ、主義上同感デアリマシテ、出來ルダケ將來サウ云フ風ニシテ行カケレバナラヌト考ヘテ居リマスカ、併シ海軍ト致シマシテハ、今日徵募員數、サウ云フモノノ關係モアリマシテ、マダソコマデ時期ガ達シテ居ラナイノデアリマシテ、差當リ今ノ所直グ徵ルト云フコト

トニハ考ヘテ居リマセヌ、併シ今申上ゲマシタ通りニ趣旨ハ同感デアリマシテ、將來ハ出來ルダケサウ云フ風ニヤツテ行クヤウニシナケレバナラヌト考ヘテ居リマスカ

○朴委員 昨ハ屢、外地ニ對スル師團設置問題トカ、ソレカラ外地ニ於テ日本軍ガ集中ジテ居ルト云フコトハ、國防上國家的見地カラ非常ニ宜イト思ツテ、機會アル毎ニ私ハ要求シテ居ツタノデアリマスカ、今度支那事變ニ對シテ痛切ニ感ジテ居ルコトハ、内地カラ北支マデ行ク間ニ、兵ガ汽車ノ中デ相當ノ疲勞ヲ感ズル、ソレハ郷里カラ遠イ爲メデアル、又普通ニ乘車スルトハ違ヒ、一ツノ客車ノ中ニ多數乗セ、辨當モ定期的ニ食ベラレヌノデ二十四時間トカ或ハ三十何時間ト云フヤウニシテ送ル、イザト云フ時ニハ殆ド兵ガ疲レテ居ルト云フヤウナコトガ、今度ノ支那事變ニ於テ實際アツタノデアリマスカ、ソレデアルカラ日本ノ領土——所謂臺灣トカ朝鮮トカニ、四箇師團或ハ五箇師團ヲ設置シテ置イテ、イザト云フ時ハ直グ其處カラ間ニ合フヤウニ準備シナケレバナラヌト思フ、ソレガ爲ニ私ハ年々要求シテ居ルガ、今マデ一向軍部ガサウ云フコトヲ考ヘラレナイヤウニ思ハレル、最近半島ニ對シテ——是ハ公ニ言フ譯ニハ行カヌケレ

ドモ、薩ナガラ出來ルト云フコトヲ私聞キマシテ、非常ニ喜ンデ居ル次度デアリマスカ、其ノ點カラ言ツテモ、海軍モ國際情勢ガ斯ウナツテ來ルト、其ノ責任ハ重大デアリ、又海軍ノ兵力ト云フコトモ、餘程考ヘナクテハナラヌト私共思フノデアリマスカ、ソレガ故ニ此ノ半島ヲバ、御承知ノ通り北ハ陸軍ノ根據地トシテヤルベキデ、南ハ鎮海ヲ中心トシテ、彼處ニ海軍ガ集中シナクテハナラヌト思フノデアリマスカ、此ノ點海軍ガドウ考ヘテ居ルカ、承リタイト思フノデアリマスカ

○岡政府委員 徵募ヲ其ノ土地デヤツタ方ガ、事變ノ場合ニモ便利ガ宜イト云フ御説ニ對シマシテハ、全く同感デアリマスカ、併シ海軍ニ於キマシテハ、強チサウトハ言ヘナイノデアリマシテ、勿論サウ云フコトハ便利ニハ決マツテ居リマスカ、ドウシテモソレデナケレバナラヌト云フヤウナ狀況デハナインデアリマスカ、現ニ朝鮮ニ住ンデ居リマスカ内地人モ、志願兵ニハ募集シテ居ラヌ狀況デアリマシテ、今ノ所先程申上ゲマシタヤウニ、徵募員數等ノ關係ヨリシマシテ、マダ其ノ時期ニ到達シテ居ラヌ狀況デアリマスカ、第二番目ノ御質問デアリマスカ朝鮮ノ南ノ方ニ對シマシテ、鎮海ヲ中心ニシテ

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
昭和十二年法律第八十四號中改正法律案(支那事變ニ關スル臨時軍事費支辨ノ爲公債發行ニ關スル件)(政府提出)(第六四號)
臨時陸軍材料資金特別會計法中改正法律案(支那事變ニ關スル一時賜金トシテ交付スル爲公債發行ニ關スル件)(政府提出)(第七五號)
昭和十五年法律第六十九號中改正法律案(支那事變ニ關スル一時賜金トシテ交付スル爲公債發行ニ關スル件)(政府提出)(第七八號)
昭和十六年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案(政府提出)(第八二號)

海軍力ノ集中云々ト云フコトデアリマシタガ、是ハ所謂國家ノ防衛上、或ハ又作戰用兵ノ問題カラ、殊ニ海軍ノ軍港施設ト云フモノハ、國家全般ノ狀況ヲ考ヘテ、又國防用兵上カラノ作戰上ノ問題ヲ考ヘテヤルノガ主デアリマシテ、南ノ方ニ海軍根據地ヲ置イタラドウノ、北ノ方ニ海軍根據地ヲ置イタラドウノ、斯ウ云フ局部的ノモノデハナイノデアリマシテ、國家全體ヲ考ヘテ律スベキモノデアリマスカラ、此ノ點十分御考慮ヲ御願ヒシタイト思ヒマス

○朴委員 私ハ向フデ生レタ關係上、鎮海邊リハ御承知ノ通り氣候モ好イ所デアリシ、彼處ハ既ニ海軍ガ集中シテ居ルノデアリマスカラ、モウ一步進ンデ、火蓋ヲ切ツタ時ハ成ベク近イ所デ間ニ合フヤウニスルト云フコトハ、經濟的ニモ宜イヤウニ思フシ、ソレカラ先程申上ゲタ通り、兵隊ガ汽車ニ長イ距離乗ルト云フコトニハ辛勞ガ加ハツテ居ル、御承知ノ通り今日海軍ハ半島ニ對シテ砲兵工廠ト云フモノハ作ツテナイノデアリマスカラ、半島モ日本ノ領土デアルト云フコトヲ忘レズニ、彼處ヲ兵站基地トシテ、砲兵工廠アタリヲ作ツテハ如何、何レニシテモ戰ト云フモノハ日本ノ國內ニアルベキモノデハナイカラ、日本ハドウシテモ外地ニ出テ行カケレバナライ、サウナルトドウシテモ將來ハ半島ハ日本ノ兵站基地トシテ、彼處ニ陸海軍ト云フモノハ集中シテ、イザト云フ時ニハ彼處カラ繰出スコトガ非常ニ宜イト私ハ思ヒマス、殊ニ今度ノ南方政策ニ於テハ、臺灣ト云フモノノ基礎ニシナケレバナラス、臺灣ヲ取ツタ原因ハ、將來ノ南方政策ト云フモノノ基礎トスル爲メデアリマス、南方政策ヲ基礎ニシテ、アレ

ダケノ犧牲ヲ拂ツテ取ツタモノハ、僅カニ臺灣位ノモノデアアル、其ノ臺灣ヲ殆ド忘レテ居ツテ、最近ニナツテカラ臺灣ト云フモノハ、南方政策ニ對スル重要基地デアルト云フコトデ、今騒イデ居ルガ、前以テ是分ラナクテハナラスモノト私ハ思フノデアリマス、臺灣デアツテモ、南洋デアツテモ、兎ニ角日本ガイザト云フ時ニハ直グ間ニ合フヤウニ、軍部ガ用意シテ置クコトガ必要デアルト私ハ思フノデアリマス、大體現在ノ日本ノ政治ハ、喉元通レバ熱サラ忘レル、佛作ツテ魂ヲ入レナイト云フヤウナ政治ヲヤツテ居ル、折角外地ニ日本ノ領土ヲ持ツテ居ルニ拘ラズ、之ヲ忘レテ居ル、サウシテ最近ニ於テハ半島ト云フモノヲ忘レテシマツテ、半島ヲ通り越シテ北支ダ、滿洲ダト云フコトデ騒イデ居ル、敵ト戰フニハ味方ガシツカリシナケレバナラス、ソレヲ自分ノ足許ガフラ付イテ居ルヤウナコトデハイケナイカラ、私ハ何回モ是ハ要求シテ居ルノデアリマスカラ、今度臺灣モ、或ハ南洋モ、軍部ハソレモ考慮シテ居ルト思ヒマスカレドモ、ドウセヤルナラ思切ツテ豫算ヲ取ツテ、サウシテ置クベキ所ニ置カナケレバナラスト思フノデアリマス、ドウゾ海軍モ其ノ積リデヤツテ貰ヒタイト思フノデアリマス、臺灣ニ今日ドノ位ノ兵ガ行ツテ居ルカト云フコトハ、是ハ色々ノ關係上御尋ネスルコトハ出來ナイケレドモ、軍部ハ平素ソレヲ考ヘテ置カナケレバナラスト思フノデアリマスカラ、其ノ積リデヤツテ貰ヒタイト思フノデアリマス、其ノ次ハ陸軍ニ聴キタイト思ヒマスガ、陸軍ノ方ハ來テ居ラレマスカ

○松田委員長 軍務局長ハモウ十分程シタ

ラオイデニナルト云フノデスガ、陸軍ノ方ハソレマデ留保ナスツテ置イタラドウデスカ

○朴委員 結構デス

○松田委員長 ソレデハ字賀君

○字賀委員 私ハ臨時陸軍材料資金特別會計法中改正法律案ノコトニ付テ、二、三陸軍ノ政府委員ニ御伺ヒ致シタイノデアリマス、本特別會計法案ハ、戰爭ノ終ルマデ一會計年度ニシテ居リマスカラ、目下會計ノ途中デアリマスカレドモ、今回第三條ノ規定ヲ改正致シマシテ、借入金ノ限度ヲ五千萬圓カラ一億圓ニスルト云フ法案ヲ御出シナリマシタガ、一體此ノ十六年ノ一月一日現在ニ於ケル所ノ會計デ、今マデ物ヲ幾ラ御買ヒニナツテ、サウシテ幾ラ御賣リニナツテ、現在品物ヲドウ位御持チニナツテ居リマスカト云フコトヲ、先ヅ第一ニ御伺ヒ致シタイ、勿論十六年ノ一月一日ト申シマシタケレドモ、必ズシモ一月一日トハ申シマセス、最近ニ御調べニナツテアル所ノ帳面ヲ締メタ尻デ結構デアリマス

○森田政府委員 只今御質問ノ此ノ會計ニ於キマシテ、現ニ調達致シマシタ金額デアリマス、昭和十四年ノ七月ニ此ノ會計ヲ開始致シタノデアリマス、十五年ノ十一月マデノ實績ガ分ツテ居リマス、十五年十一月マデニ於キマシテ、總額一億三千四百萬圓デアリマス、其ノ主ナルモノヲ申上ゲマス

ト、綿花七千七百萬圓、麻類三百萬圓、牛皮六百萬圓、羊毛千四百萬圓、其ノ他羊皮、アトハ若干ノ金屬類ガアルノデアリマス

○宇賀委員 今十五年ノ十一月マデニ締メタモノヲ示サレタノデアリマスガ、是ハ會計年度デスカラ、區分ハ出來ナイデセウガ、

十四年ノ年度末、十五年ノ三月三十一日ニ御締メニナツタモノハナイデセウカ

○森田政府委員 是ハ會計年度デ切ツテ調査致シテ居リマセス、最近ノ調査ト云フコトデシタカラ、私ノ方デハ昨年ノ十一月末ガ一番最近ノ調査デアリマス

○宇賀委員 昨年ハ北支ノ方ニ非常ナ水害旱害ガアリ、羊毛、棉花其ノ他ノ品物ノ出廻リガ非常ニ少カツタノデアリマスカラ、實ハ一昨年ノ買入レタモノト昨年ノ買入レタモノヲ比ベテ見マス、兎ニ角初メ五千萬圓ノ資金ヲ以テ五千萬圓買入レ、ソレヲ何回カ運轉シテ行ケバ間ニ合フト云フノデアリマスカト云フデアリマス、所ガ今日一億圓ニ増加シナケレバナラスト斯ウ言フカラニハ、何カ新シイ品物ヲ大量ニ取扱フ計畫ガオアリニナルノカ、ソレカラ棉花ナドモ今御伺ヒスレバ、初メカラヤリマシテ七千七百萬圓ト云フコトデアアル、普通ナラバ二箇年ニ近イモノデアリマスカラ、二箇年分デ棉花七千七百萬圓、麻ガ三百萬圓、其ノ他二千萬圓、大體目ノ子デヤツタ所デ一億圓ノモノデアリマスカラ、一億圓位ノモノナラバ、何モ五千萬圓ヲ一億ニ増加シナイデモ、十分此ノ會計デ支辨シ得ラレヤウニ自分等ノ頭デハ思ハレルノデアリマス、何故ニ五千萬圓ヲ増サナケレバ此ノ會計ガ運轉出來ナイノカ、此ノ運轉出來ナイ理由ヲ一ツ御説明ヲ願ヒタイ

○森田政府委員 只今ハ十五年ノ十一月マデニ於ケル實績ヲ申上ゲタノデアリマシテ、十六年三月マデニハ、約一億六千萬圓程度ノ調辨ガ出來ル見込デアリマス、ソコデ十六年度ニ於キマシテハ、歐洲情勢等ノ關係ニ於キマシテ、事變地カラ調達ヲ期待スベ

キモノノ非常ニ多クナル見込デアリマスノ
デ、此ノ數量ノ増加ト、モウ一ツハ昨年來
現地ニ於ケル物價ガ逐次騰貴致シテ居リマ
スノデ、其ノ購買價格ヲ引上ゲナケレバナ
ラス、斯ウ云フヤウナ關係ガアリマスノト、
更ニ將來ニ於ケル増産ノ指導、出廻リノ促
進、斯ウ云フ點ヲ考ヘマス、若干價格ノ
點ニ於テモ考慮ヲ拂ハネバナラス、斯ウ云
フヤウナ理由ニ依リマシテ、來年度ニ於ケ
ル調辦數量ハ、相當從來ヨリモ増加ヲシナ
ケレバナラスト云フコトヲ考ヘタノデアリ
マス

○松田委員長 一寸速記ヲ止メテ……

〔速記中止〕

○宇賀委員 金ノコトハソレデ能ク分リマ
シタ、ソレカラ私茲ニ一ツ御伺ヒ致シタイ
ノハ、何トカ羊毛ヲ、モツトズツト多ク内
地ニ御買入ニナルヤウナ狀況ガアリハセヌ
カト思ヒマス、是ニハ陸軍デモ隨分今日マ
デ御苦心ノコトト思ヒマスガ、私共ノ考ヘ
カラスルト、洵ニドウモ少ナ過ぎハセヌカ
ト云フヤウナ感ジヲ抱クノデアリマスガ、
モウ少シ蒙疆方面カラノ羊毛ヲ、内地トハ
云ハズ、軍ノ需要ニ充テル爲ニ買入レラレ
ルデヤナイカト思ヒマスガ、此ノ點ニ付テ
一ツ何方御示シテ願ヒタイト思ヒマス

○森田政府委員 羊毛ニ付テハ、今日ノ色々
ノ關係カラ見マシテ、極力支那大陸カラ
調達致シタイ、斯ウ云フ考ヘデ軍トシテモ
進ンデ居ルノデアリマス、隨テ來年度ニ於
キマシテハ、此ノ調達ノ數量モ從來ヨリ以
上ニ餘計ニナルト思フノデアリマス、是ハ
御承知ノ通り治安トノ關係モアリマシテ、
極力數量ノ増加ト云フコトニ付キマシテハ、
希望致シテ居ルノデアリマスケレドモ、果

シテ是ダケ調達出來ルカドウカト云フコト
ニ付キマシテハ、是ハ治安トノ關係デ、必
ズシモ期待出來ヌカトモ考ヘテ居リマス、
極力數量ノ増加ニ付キマシテハ、努力シテ
行キタイト思ヒマス

○宇賀委員 實ハ私共モ、洵ニ北支方面ノ
占領地域ノ治安狀況ニ付テハ暗イノデスカ
ラ、サウ云フ考ヘテ抱クノハ無理デハナイ
ト思ヒマスガ、私ノミナラス、國民一般モ、
北支ハ棉花モ山東ノ棉花、河南省ノ棉花、河
北ノ棉花ト云フモノガ、非常ニ大量ニ手ニ
入ルヤウニ考ヘテ居ルシ、ソレカラ滿蒙方
面ノ羊毛ハ成程品質ハ惡イケレドモ、之ヲ
漸次改良スルニ於テハ、ソレハ濠洲ノ「メリ
ノ」ヤウナ立派ナモノガ出來ナクとも、之ヲ
以テ内地ニ於テ餘リ上等デナイヤウナモノ
ヲ作ルニ於テハ、十分ナル原料ヲ得ラレル
ト云フ風ニ宣傳サレテ、多大ノ期待ヲ今日
マデ吾々國民ハ懸ケテ來タノデアリマス、
サウシテモウ北支ノ方面ニ日本ノ勢力ガ及
ンデ以來、十三年、十四年、十五年、十六
年ト、斯ウ云フ風ニナツテ來タ年月カラ見
マス、私共ハモツト、政府ガ二億ド
コロデハナク、三億モモツト多クノ物資ヲ
北支カラ輸入サレルガラウト、實ハ期待シ
テ居タノデアリマスガ、甚ダ期待ニ副ハナ
イヤウナ感ジヲ抱イテ居ルコトハ、洵ニ遺
憾ダト思フノデアリマス、殊ニ日滿支三國
經濟ヲ打ツテ一丸トナシテ、自給自足ノ經
濟ヲ將來立テルト云フコトニナツテ、若シ
モ北支ノ方面カラ棉花トカ、羊毛トカ云フ
ヤウナモノヲ持ツテ來ナカツタラ、一體ド
ンナモノヲ日本ヘ北支カラ持ツテ來ルノデ
アルカ、唯徒ラニ日本カラ食糧品ヲ向フヘ
送ルトカ、或ハ日本ノ内地ノ製造品ヲ向フ

ヘ送ルトカ云フコトデ、片貿易ヲ益、片貿易
ニサセルヤウナコトニナツテハ、大變ニ遺
憾ナ點デアリマスガ、モウ少シ御奮發願ッ
テ、治安ノ維持ヲ能ク御圖リニナツテ、サ
ウシテアノ地方ニ於ケル所ノ住民ヲシテ生
業ニ安ンゼシメ、物資ヲ生産サセテ、其ノ
得タル物資ヲ日本ガ適當ナ價格ニ依ツテ買
上ゲテ、サウシテ彼等ヲシテ生業ニ安ンゼ
シメルト共ニ、日本モソレニ依ツテ必要ナ
ル資材ヲ得テ、英米依存主義カラ脱却スル
ヤウナ方面ニ付テ、餘程努力シナケレバナ
ラスト思ヒマス、勿論之ヲ陸軍ノ方バカリ
ニ御願ヒスル譯デハナイノデアリマスガ、
何カ昨年ノ十一月ノ五日カニ、日滿支經濟
協定十箇年計畫ト云フヤウナコトガ、内閣
デ決マツタヤウデアリマスガ、其ノ點ニ付
テ陸軍ノ方デ、其ノ計畫ニ付テ何カ分擔ス
ルヤウナ仕事ハ、ドンナモノデアリマセウ
カ、御差支ヘナクバ御示シテ願ヒタイ
○森田政府委員 日滿支經濟協定ノ問題ニ
付キマシテハ、只今私カラ此處デ申上ガ兼
ネマス、尙ホ今ノ羊毛ノ數量ノ問題デアリ
マスガ、——是ハ一寸速記ヲ中止シテ戴キ
マス

○松田委員長 速記ヲ止メマス

〔速記中止〕

○宇賀委員 昭和十五年法律第六十九號中
改正法律案ニ付テ一ツ御伺ヒ致シマス、是
ハ七十五議會ニ於テ一億六千餘萬圓ト云フ
一時賜金ヲ認メマシタガ、其ノ賜金ヲ更ニ
約四億六千萬圓バカリ増額スル案デアリマ
スガ、昨年ノ議會デ協賛ヲ得マシタ其ノ額
ハ、既ニ全部公債發行濟デゴザイマスガ、
マダ殘ツテ居リマセウカ、是ハ勿論海軍ト

陸軍ト兩方ニ跨ツテ居ルデセウガ、御伺ヒ
致シマス

○河野政府委員 未ダ手續中デアリマシテ、
交付シタモノハアリマセヌ

○宇賀委員 是ハマダナノデスカ、一錢モ
交付シタモノハアリマセヌカ

○河野政府委員 近ク相當額交付ニナル見
込デアリマス

○宇賀委員 私ハ此ノ交付公債ト云フノハ、
是ハ戰死者ニ賜ハルヤウナ一時公債モ含
ンデ居ルカモ知レマセヌケレドモ、コチラニ
凱旋シタ勇士ニ臨時賜金ヲ賞賜サルベキ法
律案ノヤウニ考ヘテ居リマシタガ、サウデ
ハナカツタノデセウカ

○武井政府委員 是ハ或ハ大藏省ノ政府委
員カラ申上ゲルノガ適當カト思ヒマスガ、
仰セノヤウニ、既ニ戰地其ノ他ニ於テ死歿
シタ者モ入ツテ居リマスシ、又除隊セラレ
テ凱旋セラレタモノモ入ツテ居リマス、又
將來銓衡ノ上、現在兵營ニ止マツテ居リマ
スル病傷者モゴザイマス

○宇賀委員 昨年ノ議會ニ一億六千四百二
十萬圓ト記憶致シマスガ、ソレヲ發行スル
法律案ヲ施行サレテ、勿論今日マデ準備中
デセウガ、凱旋シタ勇士ニ對スル一時恩賞
ト云フモノハ、凡ソ何時頃下サレル見込
デセウカ、去年決議ニナツタ分ハ、一體何時
頃ニナルデセウカ、目下準備中ト云フ御話
デスガ、大體ノ御見當ヲ一ツ……

○森(肇)委員 一寸關聯シテ陸海軍ノ方ニ
御尋ネシタイノデスガ、是カラ先ハ左様ナ
コトヲ御實行ニナルニシテモ、今日マデニ
戰死者若シクハ病死者以外ノ者ニ、論功行
賞ノ行ハレタ事實ハアリマスカ

○武井政府委員 ソコマデハ及ンデ居リマ

セス、今マデハ死亡者……

○河野政府委員 只今マデニ、是ハ二月ノ十五日マデノ分デアリマスガ、發令ニナリマシタモノハ、ハ陸海軍ノ方カラ御答辯ニナルノガ至當カモ知レマセスガ、便宜上私カラ申上ゲマス、陸軍ニ於テ三萬四千人、海軍ニ於テ二千二百人、非常ニ嚴選ト申シマスカ、慎重ニヤツテ居ラレルモノデゴザイマスルカラ、當時ノ見込ヨリハ多少遅レテ参リマシタ、併シ近ク相當量ガ發令ニナル見込デゴザイマス、隨ヒマシテ昨年ノ議會ニ於テ御協賛ヲ戴イタル額ニハ、十分達スルコトト存ジテ居リマス

○宇賀委員 今ノハ唯陸軍ノ關係者ガ三萬何千人、海軍ノ關係者ガ二千二百人トカ、斯ウ言ヒマスルガ、既ニ發令済ミノモノナラバ、何モ秘密ナコトデモナイデセウカラ、ハツキリト人員ト金額ト云フモノガ分ツテ居ナケレバナラヌト思フ

○河野政府委員 陸軍デ約一千万圓、海軍デ約五千万圓程度デゴザイマス

○森(鑒)委員 主税局長ニ簡單ニ一言御尋ネシタイコトガアリマス、是ハ主税局長ニハハツキリ御答ヘガアリマスマイガ、昨年劃期的ノ税制整理ヲ斷行サレテ、相當ノ増税ガ行ハレタ、其ノ以前ニ遡ツテ、昭和十二年以降ズツ増税ガ續ケラレ今日ニ至ツテ居ル、一時八十億圓ニモ足リナカツタモノガ、今ハ恐ラク實際ノ收入ハ四十億ヲ超エルコトニナルデアリマセウガ、是程ノ税金ヲ徴收サレルヤウニナツタ結果ガ、或ハ産業經濟方面ニ、或ハ又税ノ自然増收等ノ上ニ、ドウ云フ影響ヲ持ツテ居リマスカ、今日ノ所デ何カ特殊ノ感ジヲ持タレテ居リマセウカ

○松隈政府委員 只今森サンノ御尋ネハ、

昨年税制ノ劃期的改正ヲ行ツタノデアル、而モ其ノ以前カラ數回ニ互ツテ増税ヲ行ツテ居ツタ、租税收入ハ一時十億圓ニモ滿タナイ數字デアツタノガ、今日ニ於テハ約四十億圓ニ上ツタノデアルガ、ソレガ經濟、財政各方面ニ及ボス影響ハ如何ナモノデアアルカト云フコトデアリマス、是ハ中々重要ナ問題デアリマシテ、一概ニ結論ヲ的確ニ申上ゲルコトハ困難デアリマスルガ、先ヅ徴收成績ノ方カラ申上ゲマスルト、最近ニ於キマスル徴收成績、即チ昭和十五年度ノ最近マデノ徴收成績ヲ申上ゲマスルト、大體ニ於テ昭和十四年度ト同程度デアリマス、尤モ昭和十四年度ハ第三種所得稅デアツタモノガ、今年度ニ於テハ分類所得稅ト綜合所得稅ニナツテ居ルト云フヤウナ關係ハゴザイマスケレドモ、個人ノ納メマスル所得稅、ソレカラ臨時利得稅等、定期ノ納期ノアルモノニ付テ見マスルト、幾分徴收成績ノ落チタモノモアリマス、殊ニ個人ノ臨時利得稅ハ少シ成績ガ低下シテ居リマス、是ハ昨年豫想以上ニ徴收成績ガ宜カツタノデゴザイマシテ、ソレト比較致シマス、十五年ハ少シ成績ノ惡イ點ガゴザイマスケレドモ、而モ尙ホ近年ノ平均ニ比ベマスレバ、大體好成績ト認メラレマスノデ、相當稅額ガ増加セラレタニモ拘ラズ、國民ノ納稅心ノ向上、時局認識ノ徹底等カラ致シマシテ、徴收成績ハサシテ心配ガナイト云フコトハ、非常ニ喜バシイコトト思フノデアリマス、ソレカラ法人ノ稅負擔ガ重クナツタコトガ、事業界ニドウ云フ影響ヲ與ヘタカト云フコトデアリマスルガ、是モ中々觀察ガ困難ナ問題デアリマス、法人ノ營業成績ヲ、昭和

十五年上期ヲ昭和十四年ノ上期ニ比ベテ見マスルト、利益ニ於テ一割四分八厘程度増加シテ居リマス、尙ホ十五年下期ニ付テモ、一部ノ調査デアリマスルガ、法人ノ業績ト云フモノハ、大體昭和十五年上期ト大差ナイト云フ程度ニナツテ居リマス、勿論個々ノ會社ニ付テハ、或ハ向上シ、或ハ低下シテ居ルト云フコトガゴザイマスケレドモ、主ダツタ會社ニ付テ調ベタ所ニ依リマス、昭和十五年上下共ニ法人ノ成績ハ尙ホ相當ノ向上ヲ示シテ居リマスノデ、一方ニ稅負擔ノ増加ハアリマスルケレドモ、法人ノ事業成績ハ、其ノ稅負擔ヲ「カバー」シテ、尙ホ相當ノ利益ヲ擧ゲテ居ルヤウニ感ゼラレマス、個人ノ營業ニ付テ見マスレバ、昭和十六年度ノ見透シト致シマシテハ、業績ノ良クナルモノ、惡クナルモノヲ平均致シマシテ、寧ロ前年度ヨリモ業績ガ惡クナルモノト達觀致シマシタノデ、是ハ豫算ノ見積リニ於キマシテモ、事業所得ニ付テハ甲種七分減、乙種五分減ヲ見積ツテ居リマスシ、臨時利得稅ノ如キニ至ツテハ、利得金額ハ一割二分程度ノ減少ヲ見テ居リマス、是ハ稅負擔モ影響シテ居ルト思ヒマスケレドモ、御承知ノ通り經濟統制ガ漸次強化セラレマシテ、原料ノ關係、配給機構ノ變更等ニ依リマシテ、轉廢業ヲ餘儀ナクサレタリ、或ハ營業ノ分量ガ減ル、隨テ利益金額ガ落チルト云フヤウナモノモゴザイマスノデ、稅ノ關係モアリマスケレドモ、寧ロ他ノ方面カラ影響シテ來テ居ルノデハナイカト思ヒマス、ソレカラ審査請求其ノ他ノ點ニ付テ見マス、其ノ數字ハ非常ニ増シテ居ルトハ思ヘナイノデアリマシテ、是等ノ點ハ國民ガ今日ノ時勢ニ於テ、或ル程度ノ納稅ハ進ンデナス

ベキモノデアルト云フ感ジヲ持ツテ居ル、隨テ普段デアレバ、或ハ審査請求スベキ所デアツテモ、時局柄甘シテ納稅スルト云フヤウナ觀念ガ看取サレルノデアリマシテ、今日程度ノ狀況デアリマスレバ、増稅ガ民心ニ非常ニ惡影響ヲ及ボシタ、又一方稅ノ見地カラ、業績ヲ非常ニ低下セシメツツアルト云フ風ニハ見ラレナイノデアリマス

○森(鑒)委員 只今マデノコトニ付テハ御説明ヲ伺ヒマシタ、其ノ是非ニ付テハ何モ申上ゲマセス、唯今ノ儘ニシテ進ンデ參ツテ、何レ此ノ上ニ更ニ統制ハ強化サレルデアリマセウ、現ニ未ダ統制ノ網ニ掛ツテ居ナイモノモ、結局ハ網ノ中ニ捕ヘラレルト云フコトニナツテ、公正適正ト認メルコトガ出來ルマデノ程度ニ、總テノモノヲ均シテ行カレルノダト、私ハ見テ居ルノデアリマス、サウ云フコトニナリマス、刻下ノ關係上已ムヲ得ザルコトデアリマスガ、稅ノ收入ノ成績ノ上ニハ、今日以後ニ於テ如何ニ響イテ來ルト云フ御見透シデアリマスカ、私ハ今日マデノ所デモ、稅ノ收入成績其ノ他ニ考ヘラレテ、實施直後デアアルケレドモ、ヤハリ稅制ノ或ル部分ニ付テ、或ル程度ノ改正ヲ加ヘラレナケレバナラヌト云フ域ニマデ、達シテ居ルノデハナイカト云フ感ジスヲ持ツノデアリマスガ、其ノ議論ハ此處デ致シマセス、兎ニ角今ノヤウナコトデ進ンデ參ツテ、今日ノヤウナ成績ト云フモノガ得ラレルト御考ヘニナリマスカ、是ハ主税局長トシテ、ヤハリ今カラ御考ヘニナツテ置カナケレバナラヌコトト思ヒマス、ソレカラ是ハ主税局長ニ關係シタコトデアリマセウケレドモ昨夜「ラデオ」放送ニ、

問題デアリマス、法人ノ營業成績ヲ、昭和十五年上期ヲ昭和十四年ノ上期ニ比ベテ見マスルト、利益ニ於テ一割四分八厘程度増加シテ居リマス、尙ホ十五年下期ニ付テモ、一部ノ調査デアリマスルガ、法人ノ業績ト云フモノハ、大體昭和十五年上期ト大差ナイト云フ程度ニナツテ居リマス、勿論個々ノ會社ニ付テハ、或ハ向上シ、或ハ低下シテ居ルト云フコトガゴザイマスケレドモ、主ダツタ會社ニ付テ調ベタ所ニ依リマス、昭和十五年上下共ニ法人ノ成績ハ尙ホ相當ノ向上ヲ示シテ居リマスノデ、一方ニ稅負擔ノ増加ハアリマスルケレドモ、法人ノ事業成績ハ、其ノ稅負擔ヲ「カバー」シテ、尙ホ相當ノ利益ヲ擧ゲテ居ルヤウニ感ゼラレマス、個人ノ營業ニ付テ見マスレバ、昭和十六年度ノ見透シト致シマシテハ、業績ノ良クナルモノ、惡クナルモノヲ平均致シマシテ、寧ロ前年度ヨリモ業績ガ惡クナルモノト達觀致シマシタノデ、是ハ豫算ノ見積リニ於キマシテモ、事業所得ニ付テハ甲種七分減、乙種五分減ヲ見積ツテ居リマスシ、臨時利得稅ノ如キニ至ツテハ、利得金額ハ一割二分程度ノ減少ヲ見テ居リマス、是ハ稅負擔モ影響シテ居ルト思ヒマスケレドモ、御承知ノ通り經濟統制ガ漸次強化セラレマシテ、原料ノ關係、配給機構ノ變更等ニ依リマシテ、轉廢業ヲ餘儀ナクサレタリ、或ハ營業ノ分量ガ減ル、隨テ利益金額ガ落チルト云フヤウナモノモゴザイマスノデ、稅ノ關係モアリマスケレドモ、寧ロ他ノ方面カラ影響シテ來テ居ルノデハナイカト思ヒマス、ソレカラ審査請求其ノ他ノ點ニ付テ見マス、其ノ數字ハ非常ニ増シテ居ルトハ思ヘナイノデアリマシテ、是等ノ點ハ國民ガ今日ノ時勢ニ於テ、或ル程度ノ納稅ハ進ンデナス

前大藏大臣が起ツテ演説ヲシテ居ラレルノヲ聽キマス、色々ノ過去ニ於ケル感想ヲ御述ベニナツタ後ニ、今日マデ大藏省トシテモ、マダハツキリシタコトヲ言ハナイノミナラズ、其ノヤウナ増税ナドト云フコトハ考ヘテ居ナイト云フヤウナ答ヘヲシテ居ルヤウデアアルケレドモ、誰ガ今後ニ更ニ重ネテノ増税ガナイト云フコトヲ、豫想シ得ル者ガアルデアラウカト云フ一節ガアツタ、石渡サンナカガ斯ウ云フ説ヲ唱ヘラレルコトハ、ヤハリ大藏省内ニモ左様ナ考ヘヲ御持チノ方ガ澤山アルノデ、大勢ガサウ云フ風ニナツテ居ルト想像スル資料トナスコトガ出來ルカモ知レヌ、サウ云フコトニナツテ參レバ、ドウ云フ方面ニ今後ノ増税ノ途ヲ求メヨウトナサルノカ、之ニ付テハ主税局長トシテ朝夕御考ヘニナツテ居ル筈ダト思フ、若シ御話ガ出來レバ、ソレダケ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○松隈政府委員 昨年ノ税制改正ニ依リマシテ、税制ノ一應ノ整備ハ出來タ次第デアリガ、其ノ後ノ經濟情勢ノ變化ニ依リマシテ、現在ノ税制ニモ直チニ修正ヲ加ヘルコトヲ、適當ト認メル部分ガアルヤウニ感スル、斯ウ云フコトデアリマスガ、其ノ點ニ付テハ同感ナ點モアルノデゴザイマシテ、相當改正ヲ加ヘタ方ガ宜イト思フ點ガナイ譯デハゴザイマセヌ、唯何シロ施行後マダ一年ヲ經ツテ居リマセヌデ、隨テ此ノ實施ノ結果ヲ十分ニ見届ケル程度ニ至ツテ居リマセヌ、ソコデ本年度ト致シマシテハ、部分的修正ト雖モ、寧ロモウ少シ結果ヲ十分ニ見定メタ上提案スル方ガ、主税當局トシテ慎重デハナイカ、斯様ニ考ヘマシタノデ、部分的修正ニ關スル限リニ於キマシテモ、提案ヲ差控ヘ

タ次第デアリマス、ソレカラ稅收入ノ今後ノ見透シ如何ト云フコトデアリマスガ、是ハ中々困難ナ問題デゴザイマス、稅收入ハ固ヨリ經濟界ノ景況ト云フモノヲ反映スルモノデアリマスノデ、昭和十六年度ニ付キマシテハ歲入豫算ヲ提出シタ次第デアリマスカラ、一應ノ見透シヲ立テアルノデアリマスガ、是ガ昭和十七年度、更ニソレ以降如何相成ルカト云フコトハ、對外情勢、國內情勢ノ變化ニ依ツテ判斷スベキコトデアツテ、今私ガ十分ノ見透シヲ付ケルコトハ困難デアアル爲ニ、其ノ點ハ差控ヘタイト思ヒマス、昭和十六年度ト昭和十五年度ト比ベテハ、大體昭和十五年度ト同ジヤウナ狀態ガ、稅ノ關係ニ於テハ昭和十六年度ニ於テ續クモノト見積ツテ居リマス、只今森サンガ御心配ニナツテ居ル點ハ、今日ヨリモ尙ホ一層統制ガ強化サレル、隨テ個人ノ收益若シクハ法人ノ收益ト云フモノガ低下シヤシナイカ、斯ウ云フ御心配デアリマスガ、稅ノ關係ニ於テハ、稅ハ實蹟課稅ノ部分ガ多イデアリマス、隨テ昭和十五年ノ豫算算ナクテ、大體決算ノ見込ト、昭和十六年度ノ豫算トヲ比較シテノ話デアリマスガ、ソレヲ比較致シマシテ、同ジ程度ニ見テ居ルト云フコトハ、實際ノ景況ハ昭和十六年度ノ方ガ幾ラカ惡クナルカモ知ラヌケレドモ、稅ハ實蹟課稅若シクハ法人ノ課稅ノ如キハ少シジツ遅レ氣味デゴザイマスカラ、此ノ點カラ言ツテ昭和十六年度ニ於テハ、大體昭和十五年度ニ於テ見込シタ程度ノ稅收入ハ尙ホ舉ゲ得ラレル、隨テ昭和十七年度ニナルト、果シテ昭和十六年度ト同ジ稅收入ヲ舉ゲ得ルカドウカト云フコトハ、今日俄カニ豫斷ガ出來ナイト思ヒマス、

ソレカラ昭和十六年度ニ於テハ増稅ノ提案ガナカツタケレドモ、昭和十七年度以降ニ於テハ増稅ヲスルカドウカ、其ノ際増稅ニ當ツテハ、ドウ云フ方面ニ着眼セラレルカト云フコトデアリマスガ、大藏大臣ガ他ノ機會ニ於テ申上ゲテ居ラレマスル通り、差當ツテハ増稅ハ考ヘテ居ラナイ、狀況ノ變化ニ依ツテ考慮スルト云フコトデアリマスノデ、私カラ今日ソレ以上ノコトヲ申上ゲルコトハ困難デゴザイマス、ソレカラ増稅ニ當ツテ、ドノ方面ニ主點ヲ置クカト云フコトデアリマスガ、ソレモ具體的ノ立案ヲ致シマスマデハ、今何稅ヲ考ヘテ居ルトカ、或ハ新シイ財源ヲドノ方面ニ求メヨウトシテ居ルカト云フコトハ答辯ヲ差控ヘマス

願ノ熱意ハ、近時非常ニ旺盛デアリマシテ、洵ニ御同慶ニ堪ヘナイノデアリマス、仰セノ如ク昭和十三年以來志願兵ヲ採用致シテ居リマスガ、其ノ結果ハ極メテ良好デゴザイマス、隨ヒマシテ志願兵ノ數ヲ増加シヨウト云フコトハ、私共モ豫ネノ熱意ヲ持ツテ研究致シテ居ルノデゴザイマスガ、只今ノ所申スマデモナク日本語教育ノ程度、竝ニ半島人ト内地人トノ生活様式ノ相違ト云フヤウナモノガゴザイマシテ、志願兵ヲ採用致スニモ、先ヅ朝鮮總督府デヤツテ居リマス訓練所ヲ經過シナケレバナラス、是等ヲ考慮致シマス、急速ニ大多數ノ者ヲ採用スルト云フコトハ、一寸困難ナ事情モアルノデゴザイマシテ、今後多數ノ者ヲ採用スルト云フ方針ヲ以テ、只今研究中デゴザイマス、御趣旨ノアル所ハ能ク分リマスガ、暫ク是ハ御待チテ願ハナケレバナラス、斯ウ云フ譯デゴザイマス

○朴委員 朝鮮ノ志願兵ノ訓練所ニ行ツテ居リマス、所ガ行ツテ見ルト、今日ノ設備ハ未ダ微々タルモノガアル、モウ少シ陸軍ガ豫算ヲ取り、設備ヲ完全ニシテ、半島ノ志願兵ヲ澤山採ツテ貰ヒタイト云フコトハ、是ハ半島人ノ希望デアリ、半島人ノ聲デアリマス、ト云フノハ軍務局長御承知ノ通り、昭和七年カラ半島ニ對スル師團設置問題ナリ、或ハ半島人ノ兵役義務ヲ與ヘル前提トシテ、志願兵制度ヲ制定シナケレバナラスト云フコトヲ、屢、私ハ要求シテ來タノデアリマス、幸ヒニ半島人ニ對スル志願制度ガ制定サレテカラ、自分ガ行ツテ見テモ、其ノ志願兵デ採ツタ兵ノ總テノ思想上トカ、或ハ彼等ノ決心ガ、中々内地人ニ負ケナイヤウナ氣持ヲ持ツテ居ルト云フコ

○森(鑿)委員 私人質問ハ是デ打切りマス

○松田委員 長 朴君、軍務局長ガオイデニナツタヤウデスカラ——朴君

○朴委員 陸軍當局ニ昨日私ガ質問シタコトヲ軍務局長ハ御承知デナイト思ヒマスカラ、モウ一回繰返シテ申上ゲマス、半島ノ志願兵制度ハ制定シテ今年デ四年ニナツテ居ルノデアリマス、其ノ間志願者ガ丁度二十五萬位アルノデアリマシテ、十三年、十四年、十五年度ニ於テ、約四千人ノ志願兵ヲ採ツテ居ルノデアリマス、今年ハ十五萬位ノ申込デ、三千人ノ採用見込デアルト云フコトヲ新聞ニ書イテアリマスガ、此ノ點私ハモツト採ツテモ差支ナイデハナイカト思フノデアリマス、數ガ少イト思ツテ居リマスガ、何カ澤山採ツテイケナイト云フヤウナコトガアルノデアリマスガ、ソレヲ承リタイト思ヒマス

○武藤政府委員 半島ニ於キマス徴兵志願ノ熱意ハ、近時非常ニ旺盛デアリマシテ、洵ニ御同慶ニ堪ヘナイノデアリマス、仰セノ如ク昭和十三年以來志願兵ヲ採用致シテ居リマスガ、其ノ結果ハ極メテ良好デゴザイマス、隨ヒマシテ志願兵ノ數ヲ増加シヨウト云フコトハ、私共モ豫ネノ熱意ヲ持ツテ研究致シテ居ルノデゴザイマスガ、只今ノ所申スマデモナク日本語教育ノ程度、竝ニ半島人ト内地人トノ生活様式ノ相違ト云フヤウナモノガゴザイマシテ、志願兵ヲ採用致スニモ、先ヅ朝鮮總督府デヤツテ居リマス訓練所ヲ經過シナケレバナラス、是等ヲ考慮致シマス、急速ニ大多數ノ者ヲ採用スルト云フコトハ、一寸困難ナ事情モアルノデゴザイマシテ、今後多數ノ者ヲ採用スルト云フ方針ヲ以テ、只今研究中デゴザイマス、御趣旨ノアル所ハ能ク分リマスガ、暫ク是ハ御待チテ願ハナケレバナラス、斯ウ云フ譯デゴザイマス

トハ、私ハ能ク知ツテ居ルノデアリマス、ソコ此ノ北支問題ノ如キモ、次カラ次ニ日本ガ占領シテ居ル區域ニ於テ、現在兵ガ足ラナクテ、非常ニ治安維持ハ困難デアルト云フコトヲ私モ見テ來タシ、又サウ云フコトモ感じテ居ルノデアリマス、ソレデ軍務局長御承知ノ通り、半島ニ生レタ者ハ氣候モヨク似テ居ル、又二十五萬位ノ志願者ガアルノデアリマスカラ、此ノ中ノ一萬人カ二萬人位ノ人ハ、最モ體格モ良イシ、日本語モ私ヨリモ雄辯家ノ者モ此ノ中ニ相當居ル、ソコデ唯問題ハ、訓練所其ノモノガ豫算關係其ノ他ノ貧弱ノ爲ニ、採ルコトガ少ナクナツテ居ルノデハナイカト私ハ思フノデアリマスガ、吾々半島ニ生レタ人ノ氣持カラ言ヘバ、成ルベク餘計採ツテ、此ノ日本ノ重大ナル時期ニ際シ、半島人ノ決意ヲ促スト云フコトハ、内鮮一體ノ上カラ見テモ非常ニ私ハ良イコトダと思フノデアリマス、而モ此ノ二十五萬人ノ志願シテ居ル中ニハ、自分ノ指ヲ切ツテ血書デ以テ志願シテ居ルノガ三百人アルノデアリマス、是ハ何モ半島人ガ今日兵隊ニナツテ戦死シタカラト云ウテ、半島人ノ自慢デハナイ、是ハ日本國民トシテ當然ノコトデアリマス、私ハ成ベク經濟のカラ言ツテモ、氣候上カラ言ツテモ、地理カラ言ツテモ、ドウシテモ今後日本ノ所謂支那ニ對スル占領シタ區域邊リハ、半島人ノ兵ニ依ツテ治安ニ當ラシメルト云フコトハ、最モ適當デハナイカト思フノデアリマス、ソレデアリマスカラ、此ノ内鮮一體カラ言ウテモ、經濟のカラ言ツテモ、氣候上カラ言ツテモ、ドウシテモ半島デ生レタ兵ヲ餘計採ルコトガ、私ハ當然デハナイカト思フノデアリマス、唯軍務局長モ仰

シヤツタ通り、言葉ノ關係、色々ナコトガアリマスガ、私ガ半島ニ渡リマス、ヤハリ何デ内地ト同様ニ朝鮮ニ兵役義務ヲ與ヘテナイカト云フコトヲ、要求シテ居ル人多イノデアリマスガ、是等要求スル人ニ對シテハ、吾々内地カラ言ハセバ頼母シイ言葉ダと思フ、併シナガラ國家ノ軍人トシテ、言葉ノ分ラヌ、右ヲ向ケト言ハレテ左ヲ向ケヤウナ人ハ、軍人トシテ採用スルコトハ出來ナイ爲メ、朝鮮ニ對シテ兵役ノ義務ヲ與ヘルコトハ、マダ五、六年早イト云フコトハ、是ハ何人モ知ツテ居リマス、其ノ代リ現在志願シテ居ル者ハ、先刻申上ゲタ通り言葉ハ私ヨリモ良イ、體格モ立派デアリマス、デアリマスカラ、此ノ半島人ニ依ツテ今日日本ガ占領シテ居ル區域ニ對スル治安ニ當ラシメルト云フコトハ、洵ニ私ハ宜イト思フ、ソレデ若シモ軍ノ豫算關係ガアレバ、斯ウ云フ時期デアリマスカラシテ、思切ツテ豫算ヲ取ツテ、サウシテ半島ノ此ノ志願者二十五萬ノ中、少クとも五萬カ六萬ト云フモノヲ採ツテ然ルベキデハナイカト私ハ思フノデアリマスガ、モウ一度軍務局長ノソレニ對スル御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○武藤政府委員 朴君ノ御意見ハ全然私ハ同感デアリマス、又御意見ト同一ノ趣旨ニ依リマシテ、今研究中ナノデゴザイマス、暫ク御待チヲ願ヒマス

○朴委員 ソレカラ私ハ先刻海軍ニモ御尋ネ致シマシタノデスガ、ドウモ是ハ甚ダ失禮ナ話デアリマスガ、大體我が内地ノ政治ハ喉元過ギレバ熱サヲ忘レルト云フヤウナ氣持ガ私ハスルノデアリマス、自分ノ領土ヲ忘レテ——今日ハ殆ドソナコトハナイ

ノデアリマスガ、三、四年前ニ私ガ議會ニ參リマシタ時ハ、臺灣、朝鮮、樺太、南洋ニ對シテ、自分ノ領土デアアルニモ拘ラズ、殆ド歐米ノ領土位ニ考ヘテ居ル人ガ政治家ノ中ニモ多カッタ、例ヘバ我が或ル人ヲ訪問スルト、是ハ相當ナ政治家デアリマスガ、朴君、君ノ國デハ何ヲ食ベルカト云フ、「何ヲ食ベルカト云ツテ、俺ハ日本人ダカラ米ヲ食ベルヨ」ト云フコトヲ言ハナクチャナラヌ、ソレト同ジヤウナモノデ、外地ニ對スル認識ト云フモノハ全ク「ゼロ」デアリマス、ソレガ爲ニ日本ノ國策上非常ニ不利ナ點ガ澤山アル、デ、師團設置問題モ、此ノ四、五年前ハ、半島ニ居ル内地人ガ、此ノ問題ニ對シテ、不逞鮮人ガ多イカラ半島ニ師團ヲ常設シテ貰ヒタイト云フヤウナコトヲ願ツタコトガアツタノデアリマス、當時私ハアナタ方ノヤツテ居ルコトハ洵ニドウモ遺憾ニ堪ヘナイ、日本ノ國防上今後日本ガ或ハ滿洲ナリ支那ノ問題、若シクハ「ソ」聯ニ對シテ、日本ノ國防上朝鮮ニ師團ヲ設置シテ貰ヒタイト云フナラ話ハ分ルガ、僅カ百人ヤ二百人ノ不逞鮮人ノ爲ニ朝鮮ニ師團ヲ設置シテ貰ヒタイト云フコトハ、理由ガ通ラヌカラト言ツテ居リマシタ、併シ今ハソナヤウナコトヲ拔キニシテ、日本ノ國防上師團ヲ朝鮮ニ常設シテ貰ヒタイト云フヤウナコトガ偶、出タ、其ノ當時半島ニ於ケル内鮮人ガ一體トナツテ、先ヅ土地ガ欲シケレバ土地モ提供シ、或ハ又若干寄附モスルカラ師團ヲ常設シテ貰ヒタイト云フヤウナ願ヒモアツタノデアリマス、其ノ時ハ何回モ軍部ニ其ノ要求ヲ致シマシタノデアリマスガ、大體此ノ前ノ支那事變或ハ滿洲事變ガ勃發シテ以來、内地ノ方々ハドウ

云フコトヲ言ツテ居ルカト云フト、滿洲、北支ハ寒イカラ東北ノ兵ヲ持ツテ行ケバマア一番堪ヘルダラウト云フコトデ、アノ東北カラ北支マデ持ツテ行ク間ニ、結局御承知ノ通り距離ガ遠ク、三十何時間掛ツテ、汽車ノ中ニ兎ニ角一パイ乗車シテ行クカラ、時ニ依ツテハ辨當モ碌ニ食ハズシテ長イ距離ヲ乗ツテ居ル爲ニ、イザ鎌倉ト云フ場合ニハコツチノ方デハタバツテシマフ、デドウシテモ將來ハ半島ハ日本ノ所謂兵站基地トシテ、北朝鮮、例ヘバ平南部、咸南部、此處ニ相當ノ兵ガ集中シテ居ツテ然ルベキダト私ハ思フノデアリマス、此處ニ少クトモ四箇師團位ノ増設ヲサレテモ私ハ宜イゾト云フ時ニハ、何モ内地デ戦争ヲスルノデハナイカラ、ドウシテモ日本ノ立場上出テ行カナクチャナラヌ、此ノ點ニ付此ノ間私ハ或ル軍部ノ人カラ「朴君、君ノ永イ間主張シテ居ツタコトデアアルガ、若干半島ニモサウ云フヤウナコトガ出來テ居ルカラ喜ンデ呉レ」ト云フヤウナ御言葉ヲ頂戴シタノデアリマスガ、モツト其ノ數ヲ増加シタラ宜イト思ヒマスガ、如何ナモノデセウカテハモウ御説ノ通りナノデアリマス、軍隊配置等ニ付キマシテ、日鮮一體ノ今日ニ於テ、不逞鮮人ガ何處ニドウスルト云フヤウナコトハ夢考ヘテ居リマセヌ、是ハ全ク作戰上ノ要求ニ基イテ配置決定シテ居ルノデアリマシテ、必要ナコトヲヤツテ居ル譯ナノデアリマスカラ御安心ヲ願ヒタイ

○朴委員 私ハ陸軍ニモツト申上ゲタイト思フ、今日ハドウシテモ陸海軍共ニ協同シテ、我が國ノ所謂大和民族ノ精神ヲ叩キ直

サナクチヤイカヌ點ガ澤山アルト私ハ思フ、幸ヒニ外務次官モ來居ラレマスカラ、アトデ外務次官ニモ私ハ申上ダタイト思ツテ居ル、日本ハ日清、日露ノ戰爭デモサウデアツタガ、何時モ戰ニハ勝ツガ、外交戰ニ於テハ失敗デアル、ソレト同ジヤウニ、今日ノ日本ノヤウニ、三國同盟ヲ作ツテ置クナラ、アノ何ヤラ大使ガ米國ニ行ツテ何ヤラ言ツテ居ル、ソレヲ又喜ンデ色々ナ點ガアルカラアトハ外務次官ニ聽キマスガ、併シ私ハ軍務局長ニ申上ダテ置キタイコトハ、半島ノ志願兵ヲ餘計採ツテ、半島人ヲシテ日本軍ノ占領區域ノ治安維持ニ當ラシメルト云フコトガ、軍事上ニモ或ハ思想上ニモ大キナ影響ガアルト思ヒマシテ要求シテ居ルノデアリマスガ、兎ニ角臺灣ノ如キモ、南洋ノ如キモ、樺太ノ如キモ、其ノ點ハ大ニ私ハアルト思フノデアリマス、今日ハ今軍務局長ノ言ハレル通りニ、不逞鮮人ト云フモノハ、殆ドアリマセヌ、全ク内鮮一體デアリマス、殊ニ此ノ時局ニ對スル認識ハ内地ノ人達ヨリ外地ノ人達ノ方ガ遙カニハツキリシテ居リマス、ソレカラ又活氣モアル、緊張モシテ居リマス、例ヘバ畫ノ十二時ニナルト、半島アタリデハ總動員シテ起ツテ十分間位ノ默禱ヲシテ居ル、斯フ云ツタヤウナコトヲヤツテ居ル、精神總動員ノ方ニ於テモ、内地ノ最近出來タアノ大政翼贊會ト云フヤウナ氣持ト全然違ツテ、眞劍ニヤツテ居ル、ソコデ軍務局長モ御承知ノ通り、今日ノ日本ノ此ノ食糧ヲ缺乏サセタノハ一體誰ダ、是ハ軍部ハ能ク御承知ダラウト思ヒマスガ、昭和二年カラ八年間、下岡政務總監ハ日本ノ食糧問題デ朝鮮ノ產米増殖ト云フモノヲ計畫シタ、

大體日本ノ今日ノ米ノ生産高ト云フモノヲ調べ見ルト、六千二、三百万石シカ内地デハ穫レテ居ナイ、然ルニ日本ノ消費高ハドウカト云フト、七千三、四百万石ナケレバナラスト云フコトハハツキリシテ居リマス、ソコデ年ニ一千万石足ラナイト云フモノヲ、半島カラ八百万石カ九百万石、臺灣カラ二百万石持ツテ來テ日本ノ食糧不足ヲ補ツテ來タ、昭和六年、七年、八年ノ三年間日本ハ豐作デアツテ、外地モ豐作デアツタ爲ニ五百万石ノ持米ガ出來タ、ソレダケ政府ノ持米ガアツタ、ソレガ爲ニ急ニ、日本ノ食糧問題ヲ解決スルニハ半島デナケレバナラスト云フノデ、下岡政務總監ガ折角朝鮮ニ行ツテ產米増殖計畫ヲ起シ、サウシテ日本ノ食糧ヲ補ツテ來テ居ルモノヲ、内地ノ農民ヲ救済スル爲ニハ高米價政策ヲ執ツテ米ヲ高クシナケレバナラスト云フノデ、内地ノ議會ノ政治家達ガ產米増殖計畫ヲ打切ツテ、サウシテ減反問題マデ起シテ、今日ノ日本ノ食糧ヲ缺乏サセ、ソレガ爲ニ半島ノ人達ノ思想ヲ惡化サセ、サウシテ今日ノ日本ノ食糧ト云フモノヲ缺乏サシテ居ルト云フコトハ、是ハヤハリ今言ツタヤウナ政治家ガ自分ノ本分ヲ忘レタカラデアアル、足元ニ火ガ落ちナケレバ熱サヲ知ラナイ、日本百年ノ大計ト云フモノハ先ノコトヲ考ヘナケレバナラス、打突カツタ時ニ慌デテハイケナイ、日本ニハ斯ウ云フ政治家ガアル、日本ガ右向クカ、左向クカト云フ非常時局ニ於テハ、私ト云フモノヲ捨テ、一億一心デ大和魂ト云フモノヲ打込シテ行クノデナケレバナラス、私ハ軍務局長ニ聽キタイ、東京ノ各町會ニ於テ避難調査ヲシテ居ルガ、其ノ爲ニ人心ト云フモノハ

非常ニ動搖ヲシテ居ル、内容ヲ能ク見ルト萬々一ノ備ヘノ爲メダト云フケレドモ、兎ニ角十五歳以下カラ六十五歳以上ノ者ハ避難スルコトニナツテ居ルガ、ソシテ者ハモウ避難シタ所ガ役ニ立タナイ、日本人トシテハドンナ爆彈ガ來テモ向フト云フノガ日本人デアアル、然ルニ斯様ナ人心ヲ迷ハスヤウナコトヲシテ居ル、又今ノ翼贊會ノ何ヤラノ幹部ト云フモノガ「ドイッ」アタリヘ行ツテ、吾々一億ノ民ハ紀元二千六百年ヲ御迎ヘシタト云フコトヲ全ク心カラ御祝ヒシテ悦ンデ居ルニモ拘ラズ、是ガ一體ドウカト云フト、日本ノ紀元ハ一九三二年ダト云フ、六百何十年ト云フモノハマルキ空ダト云フ、兎ニ角日本ノ國體ヲ傷ツケルト云フカ、或ハ一億ノ人ニ恥辱ヲ與ヘタト云フカ、サウ云フヤウナ者ガ今日彼處ニ澤山介在シテ居ル、所ガソレ等ノ者ガ一時轉向シタカラト云ツテ默ツテ居ル、私ハドウモ軍部ノ人ハ正直デ、相手ハ兎ニ角肚ガアツテヤツテ居ルコトデアアル、皆イコトヲスルト直グ騙サレルト云フコトガアルト思ヒマスガ、アア云フ者ハシツカリ取締マナケレバイケナイト思フ、ドウシテモ今日ハ軍部ノ力デヤラナケレバアア云フ者ヲ退治スルコトハ出來ナイ、又中ニハ翼贊會ニ宣傳部ト云フモノガアツテ、私有財産ヲ認メナイトカ言ツテ居ル、ソシテコトヲシナイデ、本當ニ赤字公債デモ、消化關係ハ愛國心デ持タセルト云フガ、愛國心デ持タセル位ナラ本當ニ愛國心ガアルヤウニ政府ガヤラナケレバナラス、今日ノ日本ノ重大時局ニ於テ甲ノ言フコト、乙ノ言フコト、丙ノ言フコトガ

生レナイト思フ、兎ニ角田舎ニ公債ヲ持ツテ行ツテ、部落毎ニ財産ヲ調べ、強制的ニ持タスト云フヤウナコトヲヤツテ居ル、日本ノ經濟事情ハドウカト云フコトヲ、内地カラ外地ニ行ツテ演説ヲヤル人ガ澤山居ルガ、アア云フコトハ要ラスコトデアアル、日本ノ經濟事情ト云フモノハ、全ク國力ヲ賭シテヤルト云フコトナラバ、マダノ十年ヤ二十年ハ大丈夫デアアル、ソレヲ行詰ツテ居ルヤウナコトヲ言ヒ觸ラシテ、滿洲、朝鮮臺灣邊リニ行ツテベラノ喋ル者ガ澤山アル政治ハオ祭騒ギデハ駄目デアアル、兎ニ角此ノ重大時局ニ於テ内閣ガ四度送ツタ、内閣ガ送ル毎ニ、若シ誤ツタコトガアルナラバ腹ヲ切ラナケレバナラス、甚ダ失禮デアリマスケレドモ今日ノ政治家ハ責任ト云フコトヲ知ラナイ、私ハアノ舊韓國時代ノ惡政ノ下ニ居ツテ日本ニ來リ、偶、芝居トカ活動寫眞ヲ見ニ行クト、首ヲ斬ツタリ腹ヲ切ツタリスル所ヲ見セラレテ、日本ガ朝鮮ヨリモモツツ野蠻ナ政治ヲヤツテ居ツタト思ツタガ、段々日本ノ人情風俗ヲ吞込ムトアレ程味ヒノアルモノハナイ、日本ノ武士道ノ魂ハソコニアルト云フコトガ分ツタ、今日ハ武藝閣下モ御承知ノ通り、國家ノ政治ヲ誤ツタ爲ニ腹ヲ切ルト云フ人間ハ一人モ居ナイ、出タリ入ツタリスツボンノ頭見タイナ者バカリデアアル、斯ウ云フコトデ此ノ重大時局ニ日本ノ國民ガ一致スルカドウカ、一億一心ニナルカドウカト云フコトヲ考ヘナケテハナラナイ、吾々ハ今日支那ト戰ツテ居ルケレドモ、本當ノ敵ハ支那人デハナイ、日本ガ戰フノハヤハリ英米デアアル、英米ニ依ツテ今日ノ日本ハ斯ウ云フ犠牲ヲ拂ツテ居ル、吾々ハ已ムニ已マレ

ズ戰ハナケレバナラヌト云フコトニナツテ

不逞ナ人間ハ乙ニクツ付イタリ甲ニクツ付

ノデスカラ、是ガ犬死ニナラナイヤウニ、

斯ウ云フ私ノ希望デアリマス

居ル、私ハ一昨年ノ本會議デ、英米ト云フ

タリスルノデアルガ、今日ノ日本ノ所謂思

シツカリ軍部ハヤラナケレバ私ハイケマイ

次ニ私ハ外務次官ニ承リタイ、御承知ノ通

モノハ、アレハ國際的ノ所謂日本デ言ツタ

想上ニ於テ、斯ウ云フヤウニ國民ガ迷フヤ

ト思フ、今日ハチヤランボランナ私ト云フ

リ、日清ノ役デハ臺灣、日露ノ時ハ樺太ヲ領有

ラ昔ノ雲助ミタイナ奴ダト云フ演説ヲヤツ

ウナコトヲサセル政府ノ責任ハ重大デア

モノガアツテハナラナイ、眞ニ日本ノ國ト

シタノデアリマス、所ガ日本ハ何時モ戰ハ勝

直グニ騙サレルヤウナ外交官デハ駄目デア

ト思フ、此ノ前近衛總理ガ本會議ニ於テモ、

豫算總會ニ於テモ、責任ハ私ニ在ルト言ハ

ツガ外交ハ失敗デス、ソコデ今度コソハ外務

ル、外交官ハ肚ガナケレバ駄目ダ、斯ウ云

レテ或ル人ハ涙ヲ出シタト云フ、本當ニ涙

モ然リ、私ハ軍務局長カラ此ノコトニ對ス

省モ相當肚ヲ緊メテ掛ラナケレバイケマイ

フモノヲ退治シナケレバ、本當ニ一億ノ國

ヲ出サスダケノ肚ガアルカドウカ、其ノ位

タイト思ツテ居リマス

ッタナラバ——今ハ日本國民ハ全ク一億一

民ハ心カラ此ノ時局ヲ認識シ、又其ノ「チャ

會トカ、一國ノ總理大臣ト云フモノハ此ノ

心トナツテ其ノ方面ニ集中シテ居ルカラ默

ツテ居リマススケレドモ、蓋ヲ開ケテ見ルト

ハドウ思フカ知ランケレドモ、私ハ近衛總

點ハ餘程考ヘナクテハナラヌト云フコトヲ、

又幽靈ミタヤウデ何モノナイト云フヤウナコ

トヲシタ場合ニハ、今度ハ日本國民ハ中々

理大臣ノ聲明ニ對シ一言伺ヒタイ、一國ノ

合ニ依ツテハ軍政ヲ布イテモ構ハナイ、日

本ハドウシテモ、此ノ戰ニハ如何ナル犠牲

承知シマセヌヨ、此ノ點ハ外務大臣初メ外

總理大臣トシテハ今少シ裕リノアル聲明ヲ

シテ欲シイトアノ際思ヒマシタ、アレデハ

務次官、外務當局ハ餘程肚ヲ緊メテ掛ラナ

ケレバナラナイ、少シバカリ外國人トベラ

相手ノ出方ニ依ツテハ非常ニ不利ニナル、

服シナケレバナラヌ、今日帝國議會ニ於キ

マシテモ、所謂戰時ノ翼贊議會トシテ、官

民一致協力ノ實ヲ示シテ、時艱ノ突破ニ邁

日本ガ幾ラ體裁ノ好イコトヲ言ウタ所ガ、

進シテ居ル時代デアリマスカラ、眞ニ意ノ

アル所ヲ盡スコトハ勿論必要デアルト思ヒ

ナガラ外國人ノ「スバイ」ヲスルト云フコト

彼等ハ兎ニ角物事ヲ善意ニ解釋スル民族デ

ハ自分ノ信ズル所ニ向ツテ進マナケレバナ

マスガ、常ニ此ノ心掛ケノ上ニ於テコソ私

共ハ協力シテ邁進スルコトガ出來ルノデア

ハナイ、又歐米ガ日本ニ對シテ善意的ニ解

釋スルヤウナコトハナイト思フ、吾々日本

個人ト致シマシテモ、此ノ時局ニ付キマシ

テハ、稍、烏澁ガマシイ言葉デアリマスガ、

釋スルヤウナコトハナイト思フ、吾々日本

眞ニ身命ヲ賭シテ掛ツテ居ル積リデゴザイ

マス、ドウゾ其ノ積リデ、武藤個人ハ無論

ノコト、吾々同僚ヲ御覽願ヒタイト思ツテ

シテ十分ニ満足シテ居ルデアリマセウカ、

居リマス

○朴委員 私が只今申上ゲタノハ此ノ頃陸

軍ニ行ツテ何ヤツテ居ルカ、「ダンスホー

吾々ハ本當ニ政府ガ方針ヲ誤ツタ時ニハ畏

シテハ元カラ賛成デアルガ、アア云フヤウ

ル、色々示唆スル所ガアラレマシタガ、私

ツチヨコチヨイナ者ガ居ルト云フコトハハ

多クモ、陛下ノ御前ニ切腹シテ御詫ビスル

間ハ駄目デス、何ボ言ツテモソレ、ノ因

縁ガアツテ中々巧イコトヲ言ツテ居ル、武

鹿ナコトヲスルト、今折角十萬ノ貴重ナ生

位ノ政治家デナケレバナラヌ、チヤランボラ

ナ自分ノ食フ爲メ、自分ノ地位ノ爲ニ局

命ヲ捨テ、此ノ先ハ又ドウナルカ分ラナイ

ガ、數百億ノ富ヲ捨テテ愈、蓋ヲ開ケテ見

長ガ次官ニナリ次官ガ大臣ニナルト云フコ

トデ、乙ニクツ付イタリ甲ニクツ付イタリ

スル、サウ云フ卑シイ日本人デハナイト思フ、

此ノ點ニ付テハ私ハ陸海軍ガシツカリシテ

斯ウ云フ不逞人種ヲ退治シナケレバイケ

カス

ト思フ、軍務局長モ朝鮮デ生レタ朴春琴モ

肚ヲ割ツテ見レバ國ヲ思フ心ハ一ツモ變ラ

ナイ、國ヲ思フ爲ニ私ハ野心モ何モノナイ、

心カラ國ヲ思ツテ居ル、斯ウ云ツタヤウナ

眞ニ昭和維新、現狀ヲ叩キ直ス爲ニヤツタ

凡ユル點ニ於テシツカリヤツテ賞ヒタイ、

心カラ國ヲ思ツテ居ル、斯ウ云ツタヤウナ

眞ニ昭和維新、現狀ヲ叩キ直ス爲ニヤツタ

凡ユル點ニ於テシツカリヤツテ賞ヒタイ、

凡ユル點ニ於テシツカリヤツテ賞ヒタイ、

心カラ國ヲ思ツテ居ル、斯ウ云ツタヤウナ

眞ニ昭和維新、現狀ヲ叩キ直ス爲ニヤツタ

凡ユル點ニ於テシツカリヤツテ賞ヒタイ、

凡ユル點ニ於テシツカリヤツテ賞ヒタイ、

心カラ國ヲ思ツテ居ル、斯ウ云ツタヤウナ

眞ニ昭和維新、現狀ヲ叩キ直ス爲ニヤツタ

凡ユル點ニ於テシツカリヤツテ賞ヒタイ、

凡ユル點ニ於テシツカリヤツテ賞ヒタイ、

心カラ國ヲ思ツテ居ル、斯ウ云ツタヤウナ

眞ニ昭和維新、現狀ヲ叩キ直ス爲ニヤツタ

凡ユル點ニ於テシツカリヤツテ賞ヒタイ、

凡ユル點ニ於テシツカリヤツテ賞ヒタイ、

心カラ國ヲ思ツテ居ル、斯ウ云ツタヤウナ

眞ニ昭和維新、現狀ヲ叩キ直ス爲ニヤツタ

凡ユル點ニ於テシツカリヤツテ賞ヒタイ、

凡ユル點ニ於テシツカリヤツテ賞ヒタイ、

心カラ國ヲ思ツテ居ル、斯ウ云ツタヤウナ

眞ニ昭和維新、現狀ヲ叩キ直ス爲ニヤツタ

凡ユル點ニ於テシツカリヤツテ賞ヒタイ、

凡ユル點ニ於テシツカリヤツテ賞ヒタイ、

心カラ國ヲ思ツテ居ル、斯ウ云ツタヤウナ

眞ニ昭和維新、現狀ヲ叩キ直ス爲ニヤツタ

凡ユル點ニ於テシツカリヤツテ賞ヒタイ、

凡ユル點ニ於テシツカリヤツテ賞ヒタイ、

心カラ國ヲ思ツテ居ル、斯ウ云ツタヤウナ

眞ニ昭和維新、現狀ヲ叩キ直ス爲ニヤツタ

凡ユル點ニ於テシツカリヤツテ賞ヒタイ、

凡ユル點ニ於テシツカリヤツテ賞ヒタイ、

ハ敵、味方ハ味方、味方トハ神ノ如ク相提携シ、敵ハ蛇ノ如ク叩キ付ケル、是ガ大和民族ノ魂デアアル、此ノ魂ヲ失ハナイヤウニ外交ヲヤルカヤラヌカ、外務次官ノ答辯ヲ願ヒタイ

○大橋政府委員 日清、日露ノ戦争ノ結果ガ失敗デアツタト言ハレマスガ、私ハ失敗デアツタト思ヒマセヌ、今度ハシツカリヤレト云フ御言葉デアリマスガ、御説ノ通り日本ノ國力ヲ背景ニシテ全力ヲ擧ゲテヤル積リデアリマス

○朴委員 失敗デアルカ失敗デナイカト云フコトハ見解ノ相違デアリマス、吾々ニハ餘リ宜イトハ思ハレナイ、是ハ一般ノ日本國民ノ希望デアリ、日本國民ノ要求デアル、ソレカラ次ニ聽キタイコトハ、一體此ノ世ノ中ニ、龜井ト云フ議員ガ「ドイツ」ニ行ツテ日本ノ紀元ガ千九百三十二年ダト云フヤウナコトヲ言ウタト云フガ、是ハ日本ニ對スル影響ハアリマセヌカ

○大橋政府委員 其ノ問題ハ今調査中デアリマス

○朴委員 外務次官ハ日清、日露ノ結果ガ失敗デナイト言ハレルガ、日清ハ臺灣、日露ハ樺太ダケデアリマセヌ、併シ過去ツタコトヲ繰返シテ言フノデアリマセヌ、何ト云ツタツテ戻リヤシナイ、併シ今後ノ日本ノ外交ハモットシツカリヤツテ貫ヒタイト云フノデアリマス、昨日ノ東京日日新聞ヲ見マス、德富蘇峰氏ガ書イテ居ル、私モアノ通りダト思ヒマス、外務次官ハ見タカドウカ知ラナイケレドモ、今ノ日本ガ折角獨伊ト提携シテ置イデ、サウシテアチラニ行ツテカラ、何カ個人的ナ關係デ優待サレタカ、優遇サレタカ知ラナイケレドモ、ソレニ依ツ

テ米國全體ガ日本ニ好意ヲ示シタヤウナ考ヘヲ持ツテ居ツタラ大間違ヒ、元來日本人ハ正直デ、敵ノ意見ヲ聽カズニコツチノコトヲ先ニ言フ、ソレデ何時モ外交ハ失敗スル、敵ノ方ヲ先ニ聽カナケレバナラス、吾々日本人ハ自分ガ正直デアルカラ、敵モ亦正直ダト思フガ、是ハ大間違ヒ、支那人ニ對シテモ其ノ通り、支那人ハ三年交際シナケレバ本當ノ交際ハシナイ、日本人ノ氣持ト違フ、商賣シテ歸ツテ來ル、儲カツタラ旨イ物ヲ食フ、儲カラナケレバ「メリケン」粉デモ食ツテ行カウト云フ民族デアル、所ガ儲カレバ愉快デ飲ム、損シタラヤケ糞デ飲ンデヤラウト云フノガ日本人ノ氣性デアル、此ノ位ノコトガ分ラズシテ、外交官ガ支那ニ行ツテ何ヲシテ居ルカ譯ガ分ラナイ、オ前ノ國ハ何ヲ食ベテ居ルカ、ソシナコトヲ尋ネル位デハ外交ハ失敗ダ、向フノ心理ヲ捉ヘナイデ、彼等ガ言ハナイ中ニコツチガ先ニ言フカラ總テ外交ガ失敗スル、是ハ重大問題デス、吾々日本民族ハ「アジア」民族ヲ指導スベキ立場ニアル、又日本民族ニ依ツテ今日ノ「アジア」ガ保タレテ來テ居ル、日本ハ「アジア」民族ヲ指導スベキ民族デアルカラ、外交ハシツカリト、失敗シナイヤウニシテ貫ヒタイ、大和魂ハ弱イ者ヲ扶ケテ強イ者ヲ潰スコトデアアル、英國何モノデアルカ、成程吾々ハ物資ガ缺乏シテ居ル、併シ魂ソノモノデ撃チ込シ行デカウ、而モコツチカラヤツテ居ルノデヤナイ、向フカラ散散叩カレテ來テ居ル、叩カレテ叩カレテ引込デ居ルノハ大和民族ハナイノダカラ、向フノ出様ニ依ツテハイツ何時デモヤツテヤラウト云フ程ニ、シツカリ外交官ハ肚ヲ括ツテ掛ラナクチャイカヌ、ソレヲ私ハ申

上ゲタイ、今度ノ日本ノ外交ハ向フノ「チャ」ス「ラ」摺ヘルマデハコツチノコトハ言ハヌト云フコトヲ外務次官ニモウ一遍御答辯願ヒタイ

○大橋政府委員 御意見トシテ承ツテ置キマス、ソレカラ御意見ノヤウナ點ハ能ク考ヘテ、日本トシテ一番良イ方法ヲ執ツテ行キマス

○朴委員 私ハ是デ質問ヲ打切りマス、併シ私ハ言過ギカモ知レスケレドモ、本當ニ國ヲ思フ一念カラ申上ゲテ居ルノデアリマスカラ、今後ハドウカシツカリヤツテ貫ヒタイ、本當ニ下手ニ行クト、今ハ黙ツテ居ルケレドモ、所謂平時ニデモナツテ、日本國民ガ思想上其ノ他凡ユル方面ニ大變ナコトニナルトイカヌカラ、政府モ外交官モ餘程考ヘテヤツテ貫ヒタイト云フコトヲ希望シマシテ、私ノ質問ヲ打切りマス

○松田委員長 世耕君

○世耕委員 私ハ此ノ際主トシテ外務次官カラ御答辯ヲ承リタイト思ヒマスガ、此間ノ豫算總會デ總理大臣ガ責任感ニ付テ縷々述ベラレマシタガ、ソレハ多クハ責任感ニ終始シタノデアリマス、列席ノ閣僚其ノ他ガ涙ヲ滾サレタト云フコトヲ聞イデ、責任感ノ點ニ付テハ吾々敬意ヲ表シマス、是ハ日本人トシテ當然ノゴトデアリマス、總理大臣トシテ又爾カアルベキコトデアリマスガ、是モ言葉ガ足りナカツタト私ハ思フ、支那事變ヲ起シタノハ俺ノ責任ダ、誰ノ責任デモナイ、俺ノ責任ダ、責任デアル以上俺ハ立派ニ之ヲ處理スルンダカラ餘計ナ文句ハ承知ナラス、俺ガ一切立派ニ此ノ支那事變ヲ處理シテ見セルンダカラ、一億國民ハ安ンジテ可ナリ、斯ウ云フ結論ガ私ハ得

ラレナカツタト思フノデアリマス、其ノ結果ハドウカト云フト、外國ノ反響ハ如何デゴザイマシタカ、私ハ必ズシモ好イト言フコトハ出來ナカツタラウト思フ、例トシテ當ルカ當ラヌカ分リマセヌケレドモ、數人ノ女中ガワイノ言ツテ騒イデ居ル、行ツテ見ルト皿ヲ割ツタノダト言フ、誰ガ割ツタノカト言フト、イエ、私ノ責任デゴザイマス、割ツテシマツテ割ツタト云フ申譯ノ爲ニ、私ノ責任デゴザイマスと言フ、何ニモナラヌ、支那事變ヲ起シタト云フコトハ國策遂行ノ上ニ百年ノ大計ヲ確立スル爲ニ、俺ガヤツタンダ、立派ニ之ヲ仕遂ゲテ見セル、同時ニヤツタノハ俺ノ責任デアル以上、俺ノ責任ニ於テ立派ニ解決シテ見セルト云フ言葉ガ足りナカツタヤウニ私ハ思フ、私ハ其ノ意味ニ於テ今總理病中デアリヤウデアリマスガ、改メテ總理ニ聲明シテ戴クコトヲ希望スル、此ノ點軍務局長アタリカラ一ツ御注意ヲ願ヒタイノデアリマス

尙ホ此ノ機會ニモウ一點御願ヒシタイノハ、此ノ間ノ豫算總會ニ於ケル總理大臣ノ御演説ノ中ニ、身命ヲ賭シテ御奉公ナサルト云フコトヲ申サレタ、洵ニ結構ナコトデアアル、是亦當然ノコトデアリマスガ、身命ヲ賭シテ御奉公申上ゲルト御約束シテ下サツタ總理大臣ガ、彼此二週間議會ニ御出席ガナイノデアリマス、私ハ他ノ委員會ニ於テ二回催促致シマシタ、國民ガ此ノ時局ヲ乗切ルノニ齒ヲ喰ヒシバツテ居ル其ノ時ニ、柱ト頼ミ杖トモ頼ム所ノ總理大臣ガ、重大ナ此ノ翼贊議會ニ二週間ニ垂ントスル所ノ日ヲ殆ド御出席ニナラナイト云フコトハ、國民ハ非常ナ心配ヲシテ居ル、ドウゾ總理

ノ病狀ヲ國民ニ知ラセテヤツテ戴キタイト云フコトヲ、委員長ヲ通ジテ書記官長ニ二回申上ゲテ居リマス、二回目ノ御報告ニ依リマス、微熱ガ續イテ居ルカラ出ラレナイ、若シ議會ニ出タナレバ又風邪ヲ引クカモ分ラヌカラ出ラレナイ、斯ウ云フ委員會ノ報告デアリマシタ、面會謝絶ト云フ程ノ重症デナイコトハ明カデアリマス、ソコデ私ハ改メテ實ハ申上ゲタイ、私ノ友人ノ如キハ翼賛議會ニ御奉公申上ゲルト云フコトハ、國民ノ義務トシテ、議員トシテ當然デアルト言ウテ、帝大病院ニ入院シテ、病院カラ通ウテ居ル、同僚ノ中ニハ微熱ドコロデハナイ、四十度以上ノ熱ヲ押シテ委員會ニ出席シテ居ル熱心ナ議員モ多數居ルノデアリマス、御承知ノ通り衆議院デモ貴族院デモ立派ナ醫者ガ來テ居リマス、病室モ設ケラレテ居ル、議會ニ出ラレテ議會ノ指揮ヲナサルト云フコトハ、時局柄總理大臣トシテ當然執ルベキ處置デヤナイカト私ハ考ヘテ居リマス、然ルニ微熱ガカラ出ラレナイ、今週モ出ラレナイと言フノデアアルカラ二週間以上ニナリマセウ、私ハ病中ノ總理ニ殊更ニ此ノコトヲ申上ゲタクナイノデアリマスガ、國情斯クノ如キ狀態ニ於テ、總理ノ一舉一動ガ直チニ國民ノ志氣ニ影響スルノデアリマスカラ、特ニ軍務局長アタリカラ此ノ空氣ヲ私ハ御傳ヘ願ヒタイと思フ、又御傳ヘ願フコトガ當然デヤナイカと思フ、或ル一派ノ人達カラ言ハセルト、總理ハ何カ問題ガ起ツテウルサクナツテ來ルト、勘

ネテ議會ニ出テ來ナインデヤナイカト云フ批評サヘ巷間傳ヘラレテ居ル、私ハソレハ甚ダ遺憾デアルト思フ、サウ云フ人デヤナイト云フコトヲ私ハ信ジタイ、ドウゾ世間

ノ色々ナ風評ヲ一掃スル意味ニ於テモ、總理ノ健康狀態、今後議會ニ臨マレル所ノ時日等ニ付テ、特ニ軍務局長アタリカラ御傳達ヲ願ヒタイと思フノデアリマスガ、其ノ點ノ御考ヘヲ承ツテ置キタイと思ヒマス

○武藤政府委員 近衛總理ノ病狀ニ付テ云云ト云フ問題デゴザイマスルガ、是ハ議員トシテ此處デ御發言ニナリマスレバ議事録ニモ載ルノデゴザイマセウ、又委員長ヲ通ジテ御處置ノ執レルコトダト思ヒマス、陸軍ノ軍務局長ガ御言葉ノヤウナコトヲ御傳ヘスル譯ニハ參リマセウ

○世耕委員 御説明ニ依ツテ能ク分リマシタ、併シ一言附加ヘテ御參考ニ供シタイと思フコトハ、大政翼賛會ノ問題ニスラ、兩軍務局長ガ前田局長ニ會ツテ色々審議促進ノ御助言ガアツタト云フコトヲ傳ヘ聞イテ居リマス、眞偽ノ程ハ私承知致シテ居リマセウ、左様ナ細カイ點マデ御配意ヲ願フ軍務局長トシテ、今日ノ議事進行上重大ナ意義ノ懸ツテ居ル總理ノ登院如何ト云フコトハ、色々支障ヲ來スコトハ明カデアリマス、其ノ點モ同様ニ御助言ナリ、御忠告ナリシテ下サルコトハ、私ハ色々點ニ付テ便宜ダト思ヒマシテ、軍務局長ニ御願ヒシタノデアリマス、委員長ヲ通ジテト云フ御話デアラナレバ、私ハ敢テ此ノコトハ註文申上ゲマセウ、ドウゾ其ノ邊ハ誤解ノナイヤウニ——責任ト云フコトハ痛感シテ御説明ニナリマシタガ、俺ノ責任ニ於テ立派ニナシ遂ゲルカラ一億國民ハ安心シテ付イテ來イト云フ決意ガ足ラナカツタト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、ソレハ改メテ更ニ聲明スル機會ヲ取ルカドウカ、取ルヤウニ軍務局長カラ御取計ラヒ願ヒタイト

云フコトヲ御願ヒ申上ゲタノデアリマス、此ノ點ハ如何デアリマス

○武藤政府委員 大政翼賛會ノ如キ小サナ問題ト言ヒマスガ、私ハサウ思ツテ居リマセウ、現時ノ時局突破ノ爲ニ所謂高度國防國家體制ヲ完成スル、此ノ基礎ハ大政翼賛運動ニアルト私ハ思ツテ居ル、是ハ非常ナ大キナ日本ノ國內問題ダト思ツテ居リマス、言葉ガ少シ誇張ニナルカモ知レマセウガ、是ナクテハ眞ニ國內體制ノ強化、時艱克服ハ出來ナイトマデ思ツテ居ルノデアリマス、又此ノ問題ヲ繞ツテ議會ニ於ケル各種ノ論議ト云フモノハ一々世界ニ響イテ居ルノデアリマシテ、其ノ影響ノ大ナルコトハ申スマデモナイノデアリマス、私共ハ日々ソレヲ憂慮シテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ非常ニ大キナ問題デアリマシテ、事變遂行ノ今日ニ於テ一刻モ速カニ斯ウ云フ問題ガ片付クコトヲ申シタコトハ事實デアリマス、ソレカラ再び近衛總理ノ心境披露ノコトデアリマスガ、アノ言葉ハ私ハ、十分日本人ラシイ表現法デアリマシテ、責任ヲ取ルト云フコトニハ、必ズ自分ハヤリ遂ゲルト云フ内容ガ受取レルモノダト思フノデゴザイマス、俺ハ責任ヲ取ル、アトハ知ラス、ト云フコトニハドウシテモ取レナイノデアリマス、責任ヲ感ズルナラ無論ノヤリ遂ゲナケレバナラス、世耕君ノヤウニトコトンマデ申サレナイデモ、其ノ中カラ十分酌取レルヤウニ私モ其ノ時聽イテ居ツタノデアリマス

○世耕委員 私ハ決シテ議論ヲスル譯デハアリマセウガ、外國ノ電報其ノ他ヲ御覽ニナツタラ分ルヤウニ、反響ノ惡カツタコトハ事實デアリマス、アア云フヤウナ重大ナ

發言ヲナサル時ニハ私ハ御注意願ヒタイと思フ、外國ノ電報ヲ此處ニ持ツテ居ルガ、參考ニ讀ミ上ゲル必要モナイダラウト思ヒマスガ、ソレヲ憂ヘテ只今申上ゲタノデアリマス、尙ホ私ガ小サイ問題ト言ツタト云フコトニ付テ御話ガアリマシタガ、若シ大政翼賛會ノコトガ大キナ問題デアルトスラバ、其ノ大キナ問題ヲ處理スルノハ實際ヲ言フト總理一人シカナイノデアアル、總理ハ總裁トカ統裁トカ云フ大政翼賛會ノ支配者デアアル、ダカラ其ノ總理ガ二週間ニ及ンデ登院シナイト云フコトヲバ、軍務局長ガソコマデ心配サレルナラバナゼ督促シナイカト云フコトニハ私ハ落着クダラウト思ヒマス、是ハ私ハ決シテ揚足取りヲスルノデモ議論スルノデモアリマセウガ、眞ニ大政翼賛會問題ヲ早く片付ケテ、圓滿ナ處理ヲスルト云フノニハ、總理ガ一日モ早く出ルヤウニ御心配ヲ願ヒタイト云フ希望カラ、總理ノ出席如何ト云フコトヲ實ハ御督促申上ゲタヤウナ譯デアリマス、此處マデ申下サツタト思ヒマスカラ、改メテ御答辯ヲ伺ハウトハ思ヒマセウガ、ドウゾ其ノ點ハ御諒承願ヒタイと思フノデアリマス

次ニ私ハ外務當局ニ極ク簡單ニ二三點御伺ヒシタイと思フノデアリマスガ、日獨伊混合專門委員會ノ豫算ガ百三十七萬圓十六年度歳入歳出總豫算追加案ノ中ニ現ハレテ來テ居ルノデアリマスガ、日獨伊軍事同盟ニ依ル差當ツテノ東京會談デハ、主トシテ貿易經濟關係ガ多カラウト思フノデアリマス、所ガ吾々ノ調ベテ見タ範圍ニ於テハ、日獨伊ノ貿易關係ガ、斯ウ歐洲ノ戰亂ガ擴大サレテ來ルニ伴ツテ、船舶交通ノ關係ガ

發言ヲナサル時ニハ私ハ御注意願ヒタイと思フ、外國ノ電報ヲ此處ニ持ツテ居ルガ、參考ニ讀ミ上ゲル必要モナイダラウト思ヒマスガ、ソレヲ憂ヘテ只今申上ゲタノデアリマス、尙ホ私ガ小サイ問題ト言ツタト云フコトニ付テ御話ガアリマシタガ、若シ大政翼賛會ノコトガ大キナ問題デアルトスラバ、其ノ大キナ問題ヲ處理スルノハ實際ヲ言フト總理一人シカナイノデアアル、總理ハ總裁トカ統裁トカ云フ大政翼賛會ノ支配者デアアル、ダカラ其ノ總理ガ二週間ニ及ンデ登院シナイト云フコトヲバ、軍務局長ガソコマデ心配サレルナラバナゼ督促シナイカト云フコトニハ私ハ落着クダラウト思ヒマス、是ハ私ハ決シテ揚足取りヲスルノデモ議論スルノデモアリマセウガ、眞ニ大政翼賛會問題ヲ早く片付ケテ、圓滿ナ處理ヲスルト云フノニハ、總理ガ一日モ早く出ルヤウニ御心配ヲ願ヒタイト云フ希望カラ、總理ノ出席如何ト云フコトヲ實ハ御督促申上ゲタヤウナ譯デアリマス、此處マデ申下サツタト思ヒマスカラ、改メテ御答辯ヲ伺ハウトハ思ヒマセウガ、ドウゾ其ノ點ハ御諒承願ヒタイと思フノデアリマス

自然不自由ニナルト、果シテ所期ノ目的ガ達セラレカドウカト云フコトニ一ツノ疑點ヲ持ツノデアリマス、サウ云フ關係カラ自ラ問題ハ蘭領、佛領、インドノ處理問題ガ中心ニナツテ來ルダラウト思フノデアリマスガ、私ハ此ノ際佛領、インドノ問題ニ付テハ御尋ネテ避ケマシテ、蘭領、インドノコトニ付テ主トシテ政府ノ所見ヲ簡單ニ御伺ヒシタイト思フノデアリマスガ、蘭領、インドハ本國政府トドウ云フ支配關係ニ現在置カレテ居ルカ、即チ「ドイツ」ノ支配下ニアル「オランダ」政府ト、逃避シテ居ル王朝トノ支配關係ハドウカ、日本ハ何レヲ主權者ト認メテ今後相手トシテ交渉ヲ進メテ行クノカ、此ノ三點ニ付テ簡單ニ差支ヘナイ限リ御説明ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○大橋政府委員 蘭印ハ「インド」ト英國トノ關係トハ違ヒマシテ、「オランダ」帝國ノ植民地ニハアラズシテ、其ノ領土ノ一部ヲ成シテ居ル、唯其ノ政府ガ今日ニ於キマシテハ「オランダ」ノ本土カラ英國ニ移ツテヤツテ居ルト云フ甚ダ今マデ餘リ例ノナイ狀態ニアル、而シテ其ノ領土ト云フモノハ蘭印デアアル、サウ云フ關係ニナツテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ、蘭印ヲ支配シテ居ル「オランダ」ノ政府ト云フモノハ、甚ダ異常ナル形デアリマスガ、英國ニアル、斯ウ云フ想定ノ下ニ於テ交渉ヲ遂ゲテ居ルヤウナ次度デアリマス

○世耕委員 一寸私ニハ解シニクカッタノデスガ、サウスルト現在ノ蘭印ノ支配權ト云フモノハ、英國ニアル王朝ノ支配ヲ認メテ、ソレヲ主權者トシテ我が帝國ハ交渉ヲ進メル、斯ウ云フ風ニ解釋シテ差支ナイノデスカ

○大橋政府委員 其ノ通りデアリマス

○世耕委員 三國同盟ノ條約ノ要旨ノ中ニ、第二條ニ、「ドイツ」國及ビ「イタリア」國ハ日本國ノ大東亞ニ於ケル新秩序建設ニ關シ指導的地位ヲ認メ且ツ之ヲ尊重ス、ト云フ解釋ガアリマスガ、此ノ第二條ノ解釋ハドウ云フ解釋ヲ持ツテ宜イノデアルカト云フコトヲ御説明願ヒタイノト、只今御説明ニナツタ中デ、蘭領「インド」ノ主權問題ニ付テ伺ヒマシタガ、佛領「インド」ノ主權問題ハドウ云フ風ニ解釋サレテ居ルカ、是モ併セテ御説明ヲ願ヒタイノデアリマス

○大橋政府委員 三國同盟ノ第二條ノ文句ハ、大東亞方面ニ於キマスル日本ノ指導的ノ地位ヲ認メルト云フコトガ書イテアリマシテ、是ハヤハリ日本ガ其ノ區域ニ於ケル安定勢力デアルト云フ意味デアリマス、例ヘバ今回ノ佛印ト「タイ」ノ間ニ紛争ガ起ツテ居ル、サウスルト日本ガ出テソレヲ平和ニ治メテヤル、詰リ是ハ今言ツタ指導的ノ地位ト云フモノガ具體的ニ現ハレマシタツツノ例デアリマス、隨ヒマシテ此ノ方面ニ於テハ日本ガ責任ヲ以テサウ云フ紛争ノ起ラナイヤウニ、各民族ノ幸福並ニ其ノ間ノ共存共榮ヲ圖ツテ行カウ、斯ウ云フ意味デアリマシテ、別ニ日本ガ武力ヲ以テ出掛ケテ行ツテ、サウシテ之ヲ占領スルトカ、或ハ征服スル、サウ云フ意味ハナイノデアリマス、勿論今後吾々ノ南方ニ向ツテ行ハントスル政策ハ、其ノ場所ニ依ツテ色々違ツテ行クモノト思ヒマス、サウシテ又所謂指導的地位ト云フモノノ内容モ色々變ツテ行クモノト思フノデアリマシテ、一概ニ斯ウ云フモノデアルト云フコトハ申サレマセヌ、目下佛印ト「タイ」ノ間ノ不幸ナル出

來事ヲ仲介シテ居ルト云フコトハ、此ノ指導的地位ト云フモノノ内容ヲ示ス一ツノ好イ例デアルト思フノデアリマス、ソレカラ佛印ニ付テハ新聞ナドニ各種ノ報道ガ行ハレテ居リマスガ、現在モ是ハ固ク「ヴィシー」ニアリマス「フランス」政府ノ統制ノ下ニ立ツテ居ツテ、ソレハ蘭印ト違ヒマス、「フランス」政府ノ植民地トシテ、其ノ關係ハ今回ノ戰爭前ノ狀態ト變ツテ居リマセヌ

○世耕委員 蘭印ノ主權ト佛印ノ主權トノ間ニ差ガアルヤウデアリマスガ、是ハ少シ私ハ理解シニクイノデアリマス、「ドイツ」政府トノ關係ハ如何デアリマスカ

○齋藤政府委員 ソレハ御承知ノ如ク、「オランダ」政府ノ憲法「決マツテ居リマス

○世耕委員 ドウ云フ憲法デアリマスカ

○齋藤政府委員 今憲法ヲ手許ニ持合ハシテ居リマセスカラ、ハツキリ正確ニ記憶シテ居リマセヌガ、「オランダ」帝國ノ一部トシテ規定シテ居ルモノデアリマス、普通ノ植民地トシテ取扱ツテ居リマセヌ

○世耕委員 ソレハ私ガ質問シタノ意味ガ違フノデアリマス、其ノ領土ノ一部ト植民地ノ一部トノ區別ノアルコトハ承知致シテ居リマス、「ドイツ」ノ支配ト云フト語弊ガアルカモ知レマセヌガ、「ドイツ」ノ支配下ニ置カレテ居ル現「オランダ」政府ト、逃避シタ王朝トノ主權關係ハドウ云フ譯カ、其ノ主權關係ノ區別ハドウカ、斯ウ云フコトヲ御尋ネシタノデアリマス

○大橋政府委員 前ニ申シマシタ通りニ、本來ナラバ「オランダ」ノ本土ガ占領サレタ場合ニハ、其ノ政府ガ當然其ノ領土ノ蘭印ニ移ツテ來ルノガ、普通ノ形ナノデアリマス、ソレガ當時ノ各種ノ事態カラシテ、隣リノ

親密ナル關係ニアル英國ニ逃避シタ、サウシテ其ノ政府ガ英國ニ在ツテ、其ノ領土ハ蘭印ニアルト云フ「アブノーマル」ナ狀態ニアル、然ルニ佛印ト「フランス」ノ「ヴィシー」政府トノ關係ハ、占領地區ニ於テハ「ドイツ」ガ軍政ヲ布イテ居ル、併シ占領地區ノ殘ツタ部分ニ付テハ、ヤハリ「ヴィシー」政府ガ其處ニ於テ政治ヲ行ツテ居ル、即チ本國ニアル「ヴィシー」政府ガ、植民地デアル佛印ヲ今日モ尙ホ支配シテ居ル、即チ是ハ「オランダ」ノ場合ト違ヒマシテ、普通ノ狀態デアリマス、詰リ普通ノ狀態ト非常ナル狀態ト、此ノ差異ガ兩者ノ間ニアル、斯ウ御答ヘ申シマス

○世耕委員 ソコデ一ツノ杞憂ガ茲ニ殘サレノデアリマスガ、英國ヘ逃ゲテ行ツタ「オランダ」政府ト今交渉シテ、假ニ纏ツタトスル、ソレハ結構ナコトデス、ケレドモ愈「ドイツ」ガ徹底的ニ勝ツテ、英國ニ逃ゲタ政府ハ認メナイ、斯ウ云フヤウナ結果ガ必ズシモ起ラストモ限ラナイ、サウスルトハ反古ニナル譯デアアル、サウ云フ場合ヲ豫想シテ條約其ノ他ノモノガ研究サレナケレバナラヌ管デアリマスガ、「ドイツ」政府トノ間ニ此ノ間ノ諒解ハドウ程度マデ御進メニナツテ居ルカ、御差支ナイ範圍御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○大橋政府委員 餘リ前途ノ豫想ノ下ニ斯ウ云フ問題ヲ議論スルト云フコトハ、要ラヌ誤解ヲ來ス虞ガアリマスカラ、實ハ御答ヘシタクナイノデアリマスガ、勿論是ハ想像デアリマスガ、若シモサウ云フヤウナ場合ガ起レバ、恐ラク「ロンドン」ニア

「オランダ」ノ政府ト云フモノハ、其ノ本土ノ一部デアル所ノ蘭印ノ方ニ其ノ時コソ移スノデヤナイカ、斯ウ云フ風ニ想像サレマス、或ハサウデヤナイカモ知レマセヌ、色ナ場合ガ起ルダラウト思ヒマスガ、隨テソレガ斯クノ如クナツタ場合ニ於テハ「ロンドン」ニ移ツテ居ル政府ガドウ云フ處置ヲ執ルカ、其ノ處置ニ應ジテコチラモ處置ヲ執ラナケレバナラヌト思ヒマスガ、現ニヤツテ居ル相手ハ蘭印ノ政府デアリマス、其ノ蘭印ノ政府ガ「ロンドン」ニアル政府ノ指令ヲ受ケテヤツテ居ルダケデアリマス、隨ヒマシテ私ハ假ニ今申サレタヤウナ事態ガ起ツテモ、蘭印ノ政府其ノモノハ兎ニ角殘ツテ居ルノデアリマスカラ、日本トノ關係ニ於テハ、法律的ニハ色々問題ガ起リマセウガ、事實問題トシテハ差支ガナイノデハナイカ、斯ウ私ハ思ツテ居リマス、隨テ假ニ本國政府ガドウナツテモ、蘭印政府ト云フモノガアル限リハ、其ノ條約ヲ實施セシムルト云フコトニ付テハ支障ガ起ラナイノデハナイカト云フ見透シヲ持ツテ居リマス

○世耕委員 故ラニ事ヲ構ヘテ御尋ネスル譯デハアリマセヌガ、今日ノ歐洲ノ情勢カラ見テ、大體ニ於テ實力ハ御承知ノ通り「ドイツ」ガ持ツテ居ル、其ノ時ニ、英國ヘ逃ゲテ居ル政府トノ連絡ノ下ニ出來テ居ル蘭印政府ヲ支持シテ、今交渉致シマシテモ、其ノ交渉ガ纏マツタ場合ニ、「ドイツ」ガ、ソレハ困ル、止メテ貰ヒタイ、ソレハ俺ノ方デ承認出來スト云フコトヲ言フヤウナ場合ヲ想像スルコトハ、必ズシモ私ハ無理デヤナイト思フノデアリマス、サウ云フ場合ニ、前以テ一應「ドイツ」政府ノ諒解ハ當然得ルベキデヤナイカト思フノデアリマシテ、

其ノ用意ガアツテ然ルベキデヤナイカト思フノデアリマスガ、其ノ程度マデ御答ヘスルコトガイカスト云フコトデアレバ、是ハ外交ノ機密ニ互ルコトデアラウカラ、敢テホジクツテ御聽キシヨウトハ思ヒマセヌガ、此ノ條約カラ見テモ相當ノ諒解ガ付イテ居ナケレバナラヌト思フ、ソレデナケレバ此ノ二條ナント云フモノハ、ドウデモ宜イト云フコトニナルト思フノデアリマスガ、如何デアリマスカ

○大橋政府委員 是ハ實ハ「ドイツ」ガ、前ニ申サレマシタ三國條約ノ二條ニ於テ、大東亞ニ於ケル指導的地位ヲ認マルト云フヤウナコトヲ言ツフ居リマスカラ、マサカ「ドイツ」ガ、ソレト條約ヲ結ンダ場合ニ、ソレヲ否認スルト云フヤウナコトハナイモノト確信シテ居リマス、併シ實ハ此ノ中ニハ色々ナ「デリケート」ナ關係ガアルノデアリマシテ、是レ以上内部ノ問題ヲ御話スルト云フコトハ出來ナイノデアリマス、是ハ御諒承置キヲ願ヒタイノデアリマス

○世耕委員 最後ニ一點ダケ御尋ネ致シマスガ、汪政權ヲ日本政府ガ承認シテカラ、相當ノ日月ヲ經テ居リマスガ、友邦獨伊ガ承認シタト云フ報道ハマダ得テ居リマセヌガ、モウ既ニ承認ノ手續ハ済ンデ居リマスカ、此ノ點ヲ一ツ伺ツテ置キマス

○大橋政府委員 此ノ問題ハ當然起ル御疑問ト思フノデアリマスガ、内部ニ色々ナ事情ガアリマシテ、マダ外ニ申上ゲル譯ニ行カナイノデアリマス、併シ恐ラク今後一箇月若シクハ一箇月半ノ内ニハ或ル程度外ニ現ハレテ來ルモノト思ツテ居リマス、其ノ内部ノ各種ノ經緯ニ付テハ一寸申上ゲルコトハ出來ナイノデアリマス

○世耕委員 内部ト云フノハ承認シテヤラウト云フ獨伊ノ方ノ側デスカ、ソレトモ國內事情デスカ

○大橋政府委員 ソレハ中々色々ナ關係ガアルノデ、其ノ點御諒承ヲ願ヒマス

○松田委員長 世耕君、アナタハマダ他ノ省ニ御質問ノ要求ガアルヤウデスガ、今日ハ午前中デ散會シヨウト思ヒマスガ、ドウモ各省ノ都合ガアツテ皆揃ハヌノデアリマス、次會ニハ交渉ハ十分致シテ置キマスカラ、其ノ時ニハ必ズ來テ居ツテ戴キタイト思ヒマス——次會ノ開會日時ハ委員課ノ方ト一應打合サナケレバシカト分リマセヌノデ、公報ヲ以テ御通知スルコトト致シマシテ、本日ハ之ヲ以テ散會致シマス

午後零時三十二分散會